

パリ本・東洋文庫本
華夷譯語

八百館雜字ならびに來文の解讀

泉井久之助

序

本稿はさきに公にした「百夷館雜字並びに來文の解讀」¹⁾につづくもの、解讀の方法、態度、叙述の様式も同似であるのみならず、取扱われる言語も、前者の百夷語と共にタイ語系に屬し、それと相近い言語である。ただし私見によれば百夷語はタイ諸語中、北方語群に屬するに對し、八百族の言語は南方系に屬する（本稿第四部參照）。しかしタイ諸語一般の常として、これらの言語は相互に非常に近い構造を持つ。従つて解讀の手續きと説明の一般については常に上掲の論文を參照せられたい。本稿は原則としてそれとの重複を避けている。

しかし本稿において、先きの百夷館の場合に對して、（原則的にはとにかく）結果的に相異を來したところが若干ある。第四部の「比較」の部において、喉音、軟口蓋音の比較にあたり、さきの四項から六項に増加したことがその主の一つである。そしてそこにおいては、タイ諸語ならびに八百語における比較の結果を精査して、さきに一つにまとめたものをそれぞれ二つに分けて取扱うことにしたのである。

四譯館々則（京大復印本）によれば、そこに八百館の増設を見たのは、明代正徳年間、ことにその六年（1511）のことであろうとせられる²⁾。この八百館

1. 泉井久之助「比較言語學研究」，東京大阪（創元社），1949，所收。以下「百夷館……の解讀」と略稱する。

2. 神田喜一郎：明代四夷館考，東洋學說林，所收。

譯語の編纂成立もおよそこの頃のことであろうと思われる。

八百族は雲南の方面に（恐らくはその南方にも延びて）住む（住んでいた）タイ族の一つである（明史列傳）。八百の名についてはこの明史列傳に、命名の由來に關して一應の説明がある¹⁾。八百を數詞とするものであるが、しかし百夷の名が數詞の百に由來するものでないごとく²⁾、八百の名を直に數詞に由來すると解するには、なお疑問があろうと思われる。八百族はみずからを *dai* と稱し、その住地を *mōy byōy jyōy hmai*（雜字 111）と稱する。その *byōy* の意味は不明であるが、*jyōy hmai* は《新城、新市》のこと、*mōy* は《國、地方》のことである。この言語においても、形容詞および屬格の名詞は、それに支配される名詞のあとに立つ。

参考文献については、上掲の「百夷館………解讀」p. 198—200 を見られたい。

本稿の原稿の整理と、補充について西田龍雄君の多大の援助をえたことについて深く謝意を表する。

なお甲乙丙各種の華夷譯語を通じていままでに解讀乃至研究された語種は下のごとくである。

高昌〔館譯語〕(Klaproth), 百夷 (泉井, 部分的に Müller), 女眞 (Grube, 渡部), 朝鮮 (小倉), 琉球 (Ross), 安南 (Ross), 占城 (Edwards and Blagden), 滿刺加 (Edwards and Blagden, 部分的に泉井), 回回 (田坂)。

1. 『八百世傳部長妻八百各領一寨因名八百媳婦』(明史列傳 203)。

2. 「比較言語研究」p. 184.

第 一 部

八百の文字とその音價

八百箇譯語に使用せられる文字は、その使用法において百夷文字の場合より問題は少い。

字系的にラオス文字ときわめて親近である。

轉寫はまず各原字を相互に區別することにつとめた。従つて實際の發音においては同一であつたかと思われるものも、それが異字であるかぎり、それぞれ別箇のローマ字によつて轉寫したのである。

I. 子 音 系

- | | | |
|---|---|--------------------------|
| 1 |  | <i>k</i> |
| 2 |  | <i>k'</i> (= <i>kʰ</i>) |
| 3 |  | <i>g</i> |
| 4 |  | <i>x</i> |
| 5 |  | <i>r</i> |
| 6 |  | <i>ʔ</i> |

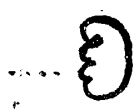
7	ᄒ	<i>d</i>
8	ᄓ	<i>t</i>
9	ᄔ	<i>t'</i>
10	ᄕ	<i>g</i>
11	ᄌ	<i>n</i>
12	ᄎ	<i>c</i> (=tch, č, tš)
13	ᄏ	<i>c'</i>
14	ᄐ	<i>j</i> (=dch, ě, dž)
15	ᄑ	<i>z</i> (音價は或は s であつたと思われる)
16	ᄒ	<i>ñ</i> (音價はすでに百夷語のごとく y であつたか)
17	ᄓ	<i>b</i>

18	ㅍ	<i>p</i>
19	ㅑ	<i>p'</i>
20	ㅓ	<i>b</i>
21	ㅕ	<i>m</i>
22	ㅗ	<i>f</i>
23	ㅛ	<i>v</i>
24	ㅜ	<i>l</i>
25	ㅠ	<i>r</i>
26	ㅡ	<i>y</i>
27	ㅝ	<i>w</i>
28	ㅞ	<i>s</i>

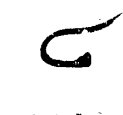
- 29  *h*
- 30  ' (聲門閉鎖, およびいわゆる «*Vokalträger*»)
- 31  *dh*
- 合 字 (Ligatures)
- 32  *hm*
- 33  *hñ*
- 34  *hn*
- 35  *hr*
- 36  *gr*
- 37  *br*

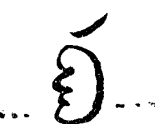
II. 母 音 系

- 1 ɔ (内屬母音, «*Voyelle inhérante*»)
- 2  ɔ

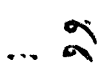
3  $\bar{a}$ (この文字が語頭に立つときには子音 30 参照)

4(1)  a

(2)  a

(3)  $\bar{a}$

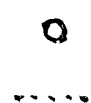
5  $\bar{a}$

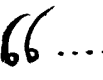
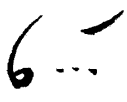
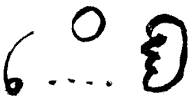
6  a' (' = 聲門閉鎖)

7  u

8  $\bar{u}$

9  u'

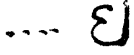
10  i

- | | | |
|----|---|-------------|
| 11 |  | $\bar{i}$ |
| 12 |  | m |
| 13 |  | $\bar{u}$ |
| 14 |  | $\tilde{a}$ |
| 15 |  | $\bar{a}$ |
| 16 |  | e' |
| 17 |  | $\bar{e}$ |
| 18 |  | $\bar{o}$ |
| 19 |  | $\bar{o}$ |
| 20 |  | o |

21  $\bar{o}$

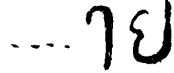
22  ai

23  au

24  oy

25  ow

26  $\bar{o}y$

27  $\bar{a}y$

28  $\bar{a}w$

29  ow

30  $\bar{a}m$

31  時に聲調表示符號（註參照）

註。

- I. 子音文字については、殊に説明を要するものは少い。八百館の使用文字にはシャム文字とは異り、ラオス文字的な特徴がある。その二三の現われを記しておきたい。

その一つは軟口蓋音字 (vélares) の保存である (4, 5)。現代シャム文字では字源的に (5) に該当するものはただ二語詞において見出されるのみで (これも今実際には上記 3 の文字を用いてあらわす)¹⁾、他の場合は (4) を含めてすべてそれぞれ (3), (2) と合一している。八百の言語ではチェンマイのラオス語と同じく、字源的に此の音を表記した文字を多く使用していて、このため、それを使用してあらわされる語詞の語原的な相違を明確にとどめている點は、13世紀の Rāma Khamhāng 王碑文に非常に近いものがある。

前表合字中の *h*- 音が次の子音と上のごとく合體的に連書される (31~33) のも特徴的な徴條の一つである。而も接中辭 **-l-* と **-r-* は合一して、下面に書かれるのは (subscriptum), そのもつとも特徴的な現象であろう。

接中辭には語原的には *-l-* であるものと *-r-* であるものとが含まれるが、文字面には一つとなつているものはここに共に *-r-* で轉寫した。

- II. 母音については、(イ) 八百語の主要母音には體系的に長音と短音の對立がある。なお *a, u* には聲門閉鎖を伴う場合がある。*e* ではこれに對して長音と、聲門閉鎖を伴う場合、との對立になつている。*ē* の文字の場合が長音と認めることは理由のあることであつた。下記註 II の (ハ) 參照。

<i>a,</i>	<i>ā,</i>	<i>u,</i>	<i>i,</i>	<i>u,</i>	<i>ā</i>	<i>ō,</i>	<i>o,</i>	<i>ai,</i>	<i>au,</i>
<i>ā,</i>	<i>ā,</i>	<i>ū,</i>	<i>ī,</i>	<i>ū,</i>	<i>ē,</i>	<i>ā,</i>	<i>ō,</i>	<i>ō,</i>	<i>āy,</i> <i>āw,</i>
<i>a'</i>		<i>u'</i>			<i>e'</i>				

- (ロ) 母音における 1—5 の文字の音價の賦與は同一符號に對する異つた音價、或は異つた文字に對する同一音價が現われて一見混亂があるかのごとくに見

1. その二語は *ron* «人» (發音は今 *k'on*)、および *rā* «首» (今 *k'ā*)。

える。しかし八百語の音節の構造と共に考えられるならば、問題の解決は容易である。

今假りに、音節を (A). (子+) 母+子, すなわち閉音節; (B). 子+母, すなわち開音節の二つのタイプに分けて見る。

(A)のタイプでは擔母音文字(子音³⁰)がそれ以外に特に母音符號をもたないときは(1)の如く内屬母音として³があらわれる。しかしその内屬母音が a である時には、母音の(4)の(イ)および(ロ)によつて示される。因みに此の(4)の(イ), (ロ)は全く同一のものであつて、後者は後續子音字と連書されて、この變體をあらわすにいたつたものである。

従つて(4)の(イ), (ロ)は明らかに現代シャム文字の $\sim$ (*maṛṇṇaḍ, maṛṇṇaḍ*)にあたるものである。八百語では(イ)の記號の使用範圍を更に擴げて(3)の上に添用して(4)の(ハ)のごとく $\bar{a}$ を生んでいる。此れは(5)とは、語原的にはともかく、音價においては同一であつたと認められる。ただ(4)の(ハ)は閉音節においてのみ許容されることに注意しておきたい。

(B)タイプ(開音節)にのみ現われる(2)は、その内屬母音が³であることをわざわざ示すものであつて、ラオス文字の $\text{◌}\text{◌}$ に對應する古い文字法である。八百語においても、その内屬母音は曾て Pāli, Sanskrit 的に a 母音であつたと思われる³¹。この時代には、それが特に³母音であることを表示するために元來この(2)の記號が用いられたのであろう。八百語では、その内屬母音が全體的に $a > \text{◌}$ への變化をたどつたために、閉音節では逆に a 母音を示すために4(イ), (ロ)の記號が使用されたが、開音節では依然この古い文字法を傳承していたと見ることが出来る。

(2), (4)の $\text{◌}\text{◌}$ はかかる使用法にとどまらず, (30), (31)のそれがある。

(30)は所謂 Anusvara であつて、(もともと此れは *am* としてその a は短

1. Rāma Khamhāng の碑文(13世紀)にはこの種の母音は一般に a であつたと認められる(G. Coedès, Recueil des inscriptions du Siam, I, Bangkok, 1924, p. 39—)。

音であつたと思われるが、今は $\bar{a}$ を含むその文字面に従つて長音に寫すことにする)、現代シャム、ラオス文字の $\text{.....} + \bar{a}$ 文字、にあたるものである。(Rāma Khamhāng の文字では開音節でもただ を用いる)。従つて (2), (31) は古いラオス文字法の とその機能において全く同一のものをもっている。

此の の用法の最後は (31) の聲調表示である。一般的に八百の文字には聲調記號の使用は見られず、原則として語形の内部に秘められてはいるが、ただ一つこの (31) にそれにあたるものがある。

此れはただ開音節にのみあらわれる。

此れは比較言語學的にシャム語の第二聲調符號 (mai^2 *tō*) にあたる場合が多い。

八百語	シャム語	
$vā'$	$vā^2$	《天》
$k lai'$	$k lai^2$ (* < $k lau^2$)	《近》
($k lai$	$k lai$	《遠》)
$mā'$	$mā^2$	《馬》

しかし逆にシャム語の第二聲調符號を持つ語が必ずしも (31) の符號を持つ八百語の語詞に對應しない。八百語においては、これに對してむしろ無表記の語詞があたる場合が普通である。そしてこれに對する漢字による音譯によつては、方法論的に、八百語の聲調は決定出来ない¹⁾。

(ハ) 母音の 16, 17 は 14, 15 が聲調記號を伴つた形とすることは出来ない。

これに對應する音は現代シャム語において殊に特徴的であるが、これはむしろシャム語における新しい發達であつて、八百語は百夷語、シャン語と共にむしろ古音を示しているのであろう。16, 17 の印が聲調記號でないことは、對應する他の同系言語の語詞のもつ聲調が一定しないことによつて知ること

1. 泉井久之助：「言語研究」1951, 12月

ができる。

八百語		シヤム語	シヤン語	百夷語	
<i>mē</i>	米	<i>mi̯a</i>	<i>me</i> ⁴	(349) <i>mɛ</i>	《妻》
<i>lom sē</i>	倫綯	<i>lum si̯a</i>	<i>lüm se</i> ⁴		《忘》 ¹⁾
<i>bē</i>	別	<i>bi̯a</i> ²	<i>me</i> ³		《貝》

すなわち、われわれは、17 を一つの結合字形としてとらえて、本来一種の二重母音的性格をもつものとして、長母音價を賦與した。

16 はそれに對するシヤム語の對應音は *ä'* であり、八百の言語における音價も短母音的な *e* とそれに附添する聲門閉塞音(')であつたと考えられる。例、八百語, *be'* (別); シヤム語, *bä*; 百夷語, *pe*, (別) (211), 暹羅館雜字, *bä'*, (敝), 《羊》。

1. *se* は《盡きる》の意

第 二 部

八 百 館 雜 字

八百館雑字の體裁も百夷館雑字のように意義的範疇に分類して採録せられた八百語の語詞を、まず百夷字によつて示し、次にやや大字の漢字をもつてその意義を示し、最後に小型の漢字によつて原字の音譯を示す。本稿においてはその原字をローマ字によつて示し、直に音譯の漢字を置き、次に漢字による意義を示すこととする。例えば、

$vā'$ 法（音譯） 天（意義）

のごとくである。

その次に音譯と共に掲げられるものは、百夷語の對應する辭項。これはもつぱら東洋文庫本華夷譯語における百夷館雑字による。その番號は私の前著におけるそれである。

最後に來るものは同じく、上の各項に該當する辭項を暹羅館譯語中より、抄出して示す。これも東洋文庫本による。

これらの各辭項に對する爾余のタイ諸語における對應形は、「百夷館……解讀」によつて見られたい。

本雑字の最初の部分（1—757）は巴里本華夷譯語より取り、以下は東洋文庫本による。東洋文庫本の八百館譯語は、はじめより「續添」と附記せられ、本來獨立の「雑字」でなかつたことを示している。それが附屬すべき雑字の本稿は、恐らくパリ本に見出される種類のもの、或は全くパリ本としてそれにあたるものかと思われる。

巴里本華夷譯語
八百館雜字
附．百夷館雜字・暹羅館雜字

天 文 門

八 百 館			百 夷 館			暹 羅 館		
1) <i>vā'</i>	法	天	1) <i>fā</i>	法	<i>vā²</i>	筏		
<i>hmōk</i>	莫	雲	2) <i>mōk</i>	莫	<i>mōk</i>	昧		
<i>vā' day</i>	法郎	雷	3) <i>fā lay</i>	法浪				
<i>fon</i>	忿	雨	4) <i>fon</i>	忿	<i>fon</i>	粉		
5) <i>dād</i>	列	日			<i>dād</i>	勒		
<i>dōn</i>	楞	月	6) <i>nōn</i>	楞	<i>dōn</i>	臉		
<i>dāw jāy hlwəy</i>	鬧章弄	斗	7) <i>naɔ caŋ</i>	鬧章				
<i>dāw</i>	鬧	星	8) <i>naɔ</i>	鬧	<i>dāw</i>	老		
<i>ɣwan</i>	緩	煙	13) <i>hūan</i>	緩	<i>gɔ-wan</i>	可晚		
10) <i>vā' dāy</i>	法領	霞	14) <i>mōk niñ</i>	莫煉	<i>vā² dāy</i>	筏頂		
<i>hmōk klūm</i>	莫滾	霧	15) <i>mōk kom</i>	莫工	<i>mōk</i>	漠		
<i>nām ɣāy</i>	南杭	露			<i>nam² sāy²</i>	南亢		
<i>hmōy</i>	昧	霜	12) <i>mōy</i>	昧				
<i>lūb hlāb</i>	六列	雹	10) <i>lip</i>	力	<i>lūk hɛd</i>	陸歇		
15) <i>hmōy nōy</i>	昧濃	雪						
<i>hmōy klām</i>	昧干	冰						
<i>lom</i>	倫	風	9) <i>lom</i>	倫	<i>lom</i>	隴		
<i>vā' mlāb</i>	法滅	電	17) <i>fā mif</i>	法滅	<i>vā² lāb</i>	筏獵		
<i>ruy</i>	籠	虹	18) <i>roy</i>	隴	<i>lūy²</i>	龍		
20) <i>mā nām vā'</i>	七南法	漢	〔87〕參照。《天の河》の意〕					

	'ɔk	惡	出	231) ɤk	惡	'ɔk	握
	ɣau	毫	入	232) khūu	毫	k'au	靠
	tɔk	毒	沒	24) tɔk	篤	tɔk	督(落)
	tɔk	毒	沉	[23] 參照]			
25)	hməd	木	光				
	cǎŋ sai	征賽	輝				
	cǎŋ	征	皎				
	hāy	害	潔				
	sōŋ	送	照	[30] 參照]			
30)	sōŋ	送	曜	20) sūaŋ	筭	sɔ-vāŋ ¹	校望(晴)
	vā'	法	乾	[1] 參照]			
	din	吝	坤	46) nin	吝(牆)	din	廩
	bəd	卜	陰	99) mət	目		
	vā' dād	法列	晴	100) fā re	法列		
35)	vai	匪	火	328) fai	派	vai ¹	匪
	rōn	樂	熱	88) lōt	勒	lōn	卵
	vā' sūŋ	法送	天高	646) soŋ	送	vā ² sūŋ	筏聳
	dōn cǎŋ	楞征	明月				
	vā' rōŋ	法隆	雷響			vā ² lōŋ	筏郎
40)	fən t'ōŋ	忿騰	雨至			t'uŋ	騰
	vā' bən	法本	天上				
	vā' cai	法塞	天心	410) cau	遮(心)	cai	寨(心)
	vā' klai	法蓋	天遠	660) kuai	該(遠)	kɔ-lai	合乃(遠)
	vā' klai'	法該	天近	661) koau	高(近)	kɔ-lai ²	合賴(近)
45)	p'id vā'	譬法	逆天				
	yām vā'	眼法	敬天	240) yam	煙(敬)		
	uan ɣau	挽輿	暑				

	<i>ŋau</i>	奥	影				
	<i>pan</i>	半	轉				
50)	<i>ñāy</i>	埃	移				
	<i>pau</i>	抱	吹	328) <i>pñau</i>	砲	<i>paŋ¹</i>	包
	<i>plūk</i>	卜	開	322) <i>pōt</i>	布		
	<i>sōy</i>	送	映				
	<i>kaŋ</i>	扛	遮				
55)	<i>wa'</i>	瓦	消				
	<i>hāy</i>	害	散				
	<i>dē wa' dā</i>	櫟瓦打	仙	(梵語より)			
	<i>bra'</i>	普刺	佛				
	<i>sō</i>	思	神				
60)	<i>p'ē</i>	譬	鬼		<i>p'ē</i>		否
	<i>bū jā</i>	補鮓	祭				
	<i>wān hlan</i>	挽勞	禱				

地 理 門

	<i>kiŋ</i>	京	京	[中國語より]			
	<i>mōy tū</i>	猛都	都	59) <i>mōny</i>	猛	<i>mōy</i>	蟒
65)	<i>mōy pāy</i>	猛邦	邦	〔64) 65) 66) の <i>tū</i> , <i>pāy</i> , <i>kwō</i> はいづれも中國語より〕			
	<i>mōy kwō</i>	猛國	國				
	<i>vū</i>	府	府	[中國語]			
	<i>syən</i>	線	縣	[ㄣ]			
	<i>cyəw</i>	州	州	[ㄣ]			
70)	<i>wyəy</i>	允	城	30) <i>wyng</i>	允		
	<i>mē nām hñai</i>	七南碍	江	〔《大きい河》の意, 87) 参照〕. 655) <i>ñau</i> 磨(大) <i>yai</i> 捱(大)			
	<i>day</i>	賴	山	42) <i>nñai</i>	賴		

	<i>nām</i>	南	水	35) <i>nam</i>	喃	<i>nam²</i>	南
	<i>hrin</i>	吝	石	45) <i>riŋ</i>	令	<i>hin</i>	欣
75)	<i>ḡāŋ</i>	党	路	39) <i>taŋ</i>	黨	<i>ḡāŋ</i>	搪
	<i>nām bo</i>	南磨	井	40) <i>nam mā</i>	喃磨	<i>bō</i>	婆
	<i>kām ḡāŋ</i>	幹丙	牆			<i>ko-ḡāŋ</i>	合平
	<i>kun muk</i>	棍目	塵				
	<i>nā</i>	那	田	31) <i>na'</i>	那	<i>nā</i>	那
80)	<i>swon</i>	筭	園	32) <i>sian</i>	筭	<i>swon</i>	酸
	<i>rai nā</i>	來那	埧	33) <i>rau</i>	老〔79〕參照〕		
	<i>mā nā</i>	乜那	畝				
	<i>jow ḡāŋ</i>	竹党	里				
	<i>ḡāŋ klād</i>	党憂	巷				
85)	<i>bān</i>	蠻	鄉	52) <i>man na'</i>	蠻那	<i>bān² nā</i>	絆那
	<i>bān</i>	蠻	村	〔85〕參照〕			
	<i>mā nām</i>	乜南	河	〔《水の母》の意〕		<i>mā nam²</i>	麥南
	<i>hnōŋ</i>	濃	海				
	<i>vōŋ nām</i>	捧南	波				
90)	<i>vōŋ nām</i>	捧南	浪				
	<i>pök</i>	白	泥				
	<i>din</i>	吝	土	〔33〕參照〕			
	<i>mön</i>	們	坡				
	<i>t'āŋ</i>	盪	坑				
95)	<i>hmōŋ</i>	猛	溝				
	<i>hmōŋ dai</i>	猛賴	澗				
	<i>p'ā</i>	怕	崖				
	<i>faŋ nām</i>	放南	岸	49) <i>faŋ nam</i>	放喃		
	<i>vyōŋ</i>	允	寨	〔70〕參照〕			

100)	<i>t'ān p'ā</i>	探怕	洞				
	<i>nān rū</i>	南魯	泉	35)	<i>nam ru</i>	喃魯	
	<i>pā mai</i>	八埋	林				
	<i>wyɔŋ hnō</i>	允能	城上	644)	<i>nōv</i>	能	
	<i>wyɔŋ tai</i>	允默	城下	645)	<i>tiau</i>	刀	
105)	<i>dai sūŋ</i>	廻送	山高	[72) 37)	參照]		
	<i>nān klai</i>	南蓋	水遠	[73) 43)	參照]		
	<i>dān mōŋ</i>	險猛	地界	61)	<i>nān mōng</i>	璉猛	
	<i>nān t'āy</i>	南台	南京				
	<i>pōk kiŋ</i>	北京	北京				
110)	<i>mōŋ c'ā</i>	猛車	雲南	62)	<i>mōng c'ie</i>	猛車	
	<i>mōŋ hyɔŋ jyɔŋ hmai</i>	猛丙整賣	八百	68)	<i>mōng yong</i>	猛永	
		(フエンマイ地方)					
	<i>mōŋ jwā</i>	猛搥	猛搥				
	<i>mōŋ lū</i>	猛勒	車里	69)	<i>mōng lōv</i>	猛勒	
	<i>mōŋ k'ōn</i>	猛良	孟良				
115)	<i>bān mōŋ</i>	蠻猛	地方	[85) 64)	參照]		
	<i>jow dāŋ</i>	竹党	路程	39)	<i>long</i>	黨(路)	<i>dāŋ</i> 塘(路)
	<i>mā nān k'ōŋ</i>	七南空	湖				
	<i>mā nān hnōn</i>	七南暖	池				
	<i>pā t'ōn</i>	八膝	郊				
120)	<i>pā</i>	八	野				
	<i>dāŋ klāŋ</i>	党扛	關	38)	[116) 參照] <i>kay</i>	扛	<i>gʷ-nōn</i> 可暖
	<i>dā nān</i>	答南	津	48)	<i>la' nān</i>	答喃	
	<i>mā nān nay</i>	七南乃	溪	[87)	參照]		
	<i>dāŋ nay</i>	党乃	徑	[116)	參照]		
125)	<i>lai</i>	賴	流		<i>lar¹</i> [<i>lam</i>]	賴	
	<i>plōŋ</i>	蚌	通				

時 令 門

	<i>mō' un</i>	墨溫	春	75) <i>mōw on</i>	墨間	[139] 參照	
	<i>mō' rōn</i>	墨樂	夏	76) <i>mōw lōt</i>	墨勒	[143] 參照	
	<i>mō' yēn</i>	墨印	秋	77) <i>mōw yin</i>	墨印	[140] 參照	
130)	<i>mō' hnāw</i>	墨鬧	冬	78) <i>mōw nāu</i>	墨鬧	[141] 參照	
	<i>pī</i>	備	年	95) <i>pī</i>	筆	<i>pī</i>	比
	<i>dōn</i>	楞	月	[6] 參照			
	<i>wan</i>	挽	日	5) <i>wan</i>	挽	<i>wan</i>	晚
	<i>mō</i>	墨	時	94) <i>mōw</i>	墨	<i>mō</i>	七
135)	<i>dōn' ōk</i>	楞惡	朔	79) <i>nōn ōk</i>	楞惡		
	<i>dōn klāŋ</i>	楞扛	望	80) <i>nōn kaŋ</i>	楞扛		
	<i>γūn</i>	痕	宵	82) <i>kaŋ khōn</i>	扛恨		
	<i>γān</i>	緩	更				
	<i>'un</i>	溫	溫	84) <i>on</i>	間	<i>'un</i> ¹	溫
140)	<i>yēn</i>	印	涼	85) <i>yin</i>	印	<i>yēn</i>	演
	<i>hnāw</i>	鬧	寒	86) <i>nāu</i>	鬧		
	<i>'un</i>	溫	暖	[139] 參照			
	<i>rōn</i>	樂	暑				
	<i>rōn</i>	樂	熱	88) <i>lōt</i>	勒	<i>lōn</i>	卯
145)	<i>bōd</i>	卜	陰	[33] 參照			
	<i>vā' dād</i>	汰列	晴	[34] 參照			
	<i>mō' dī</i>	墨李	節				
	<i>pī</i>	備	歲	[131] 參照			
	<i>lāŋ</i>	零	早	96) <i>līn</i>	璉		
150)	<i>nāŋ t'om</i>	南吞	潦				
	<i>mō' jau</i>	墨朝	朝	91) <i>cau</i>	招		

	<i>wan ɣām</i>	挽醋	夕	92) <i>khom</i>	罕	<i>gam²</i>	砍
	<i>mō⁵ bən</i>	墨本	古				
	<i>mō⁵ nī</i>	墨泥	今				
155)	<i>wan nī</i>	挽泥	今朝			<i>wan ni²</i>	晚泥
	<i>wan wā nī</i>	挽哇泥	昨日				
	<i>klāŋ ɣūn nuŋ</i>	扛痕能	一夜	82) <i>kang khōn</i>	扛恨		
	<i>hā ɣān</i>	哈緩	五更	[662) 五參照] 83) <i>khūang</i>	觀		
	<i>wan brūk</i>	挽僕	明日			<i>hɔ-lūh</i>	婆陸
160)	<i>wan lun</i>	挽倫	後日				
	<i>kāb cai</i>	憂宅	甲子				
	<i>mō⁵ sī</i>	墨細	時辰				
	<i>wan zūn</i>	挽笋	前日				
	<i>pī dab</i>	備臘	年終				
165)	<i>p'ōŋ sīn</i>	彭尋	臘盡				
	<i>sē lōm</i>	細倫	四季				
	<i>dōn yaŋ hrō</i>	楞養勒	閏月				
	<i>klāŋ wan klāŋ ɣūn</i>	扛挽扛痕	晝夜				

花 木 門

	<i>dɔk</i>	鐸	花			<i>dɔk mai[au]</i>	洛埋
170)	<i>kīŋ</i>	敬	枝			<i>kīŋ mai[au]</i>	敬埋
	<i>bai</i>	擺	葉	148) <i>m'van</i>	茂	<i>bai¹ mai[au]</i>	擺埋
	<i>tūm</i>	敦	蟲				
	<i>mai</i>	埋	木	149) <i>mai</i>	埋	<i>mai[au]</i>	埋
	<i>hñā</i>	牙	草	151) <i>ñā</i>	芽	<i>ɣā²</i>	鴉
175)	<i>hnə</i>	諾	芽				
	<i>ñōd</i>	岳	英	152) <i>ñāt</i>	磨		

	<i>tãŋ</i>	定	瓜	153) <i>ting</i>	定		
	<i>ɣĩŋ</i>	幸	蕈	154) <i>khing</i>	悻		
	<i>hmāk k'ɾō</i>	抹克	茄	155) <i>mak khe</i>	抹怯		
180)	<i>p'ak</i>	怕	菜	157) <i>fok</i>	怕		
	<i>p'ak bow</i>	怕補	葱	157) <i>fok mū</i>	怕母		
	<i>p'ak hōm</i>	怕喚	蒜				
	<i>p'ak kād</i>	怕爓	芥				
	<i>p'ak 'ān</i>	怕鴈	芹	112) <i>fok an</i>	怕案		
185)	<i>mōn</i>	滿	桑	164) <i>mūan</i>	慢		
	<i>pān</i>	半	麻	165) <i>pan</i>	伴		
	<i>k'au sān</i>	糲散	米	522) <i>khau</i>	糲	<i>k'au sān</i>	靠傘
	<i>k'au plōk</i>	糲白	穀			<i>k'au pɔ-lōk</i>	靠唸掠
	<i>tōn k'au plōk</i>	敦糲白	禾				
190)	<i>ɾɔŋ k'au</i>	隴糲	穗				
	<i>klā</i>	憂	秧				
	<i>rāk</i>	臘	根			<i>lāk mai [au]</i>	臘埋
	<i>dōk bow bai</i>	鐸補擺	荷				
	<i>dōk bow</i>	鐸補	蓮				
195)	<i>mai 'o</i>	埋俄	蘆				
	<i>mai 'o nay</i>	埋俄乃	葦				
	<i>tōn mai lān</i>	敦埋懶	榆				
	<i>tōn mai grai</i>	敦埋開	柳	118) <i>mai khay</i>	埋凱		
	<i>mai pāk p'i</i>	埋別譬	槐	119) <i>mai pɛ p'i</i>	埋別辟		
200)	<i>mai hnām</i>	埋南	荊				
	<i>hmāk hmūn</i>	抹悶	桃	123) <i>mak mon</i>	抹悶		
	<i>hmāk sā lī</i>	抹撒利	梨	128) <i>mak cu li</i>	竹厘		
	<i>hmāk fūŋ fāŋ</i>	抹奉放	杏	129) <i>mak fong fang</i>	抹奉放		

	<i>hmāk bān</i>	抹蠻	李	124) <i>mak man</i>	抹蠻
205)	<i>mai kl̥ɔŋ</i>	埋恭	竹		
	<i>hn̩ɔ kl̥ɔŋ</i>	諸恭	笋		
	<i>mai cuɔŋ</i>	埋中	松		
	<i>hlouw</i>	路	薪		
	<i>plāy mai</i>	敗埋	稍		
210)	<i>tən</i>	敦	苗		
	<i>tən mai</i>	敦埋	樹	<i>tən mai[au]</i>	頓埋
	<i>χɔ</i>	火	節		
	<i>plūk</i>	不	栽		
	<i>plūk</i>	不	種 (動詞)		
115)	<i>hmā ʔk</i>	媽惡	發		
	<i>pün</i>	賓	生		
	<i>hmāk kād</i>	抹戛	花椒		
	<i>hmāk ɸr̩k</i>	抹皮	胡椒	<i>bo-lik</i>	婆力
	<i>hmāk lāŋ</i>	抹朗	檳榔		
220)	<i>hm̩yɔŋ</i>	明	細茶		
	<i>hmāk</i>	抹	果	162) <i>mak</i>	抹
	<i>hmāk fūŋ</i>	抹捧	梅	122) <i>mak fong</i>	抹奉
	<i>hmāk l̩u</i>	抹留	橘	132) <i>mak l̩uɔ</i>	抹留
	<i>hmāk ɣã</i>	抹耶	柑	130) <i>mak n̩ɕe</i>	抹呆
225)	<i>hmāk ɣ̃n</i>	抹印	橙	133) <i>mak ɣ̃n</i>	抹印
	<i>hmāk ɣɔ</i>	抹果	栗		
	<i>hmāk zau</i>	抹搗	棗		
	<i>t'ow</i>	覓	豆	167) <i>t'u</i>	禿
	<i>k'au c'ā</i>	糲察	麥	166) <i>khau c'ā</i>	糲察

鳥 獸 門

230)	<i>ŋöḷ</i>	額	龍	192)	<i>ngöḷ</i>	額	
	<i>ŋü</i>	午	蛇	193)	<i>ngu</i>	午	
	<i>ŋü mī ɣau</i>	午米號	蛟				
	<i>ŋü hlönn</i>	午楞	蟒				
	<i>sö</i>	四	虎		<i>sṽö</i>	思	
235)	<i>sö nay läy</i>	四乃來	豹				
	<i>wow</i>	午	牛				
	<i>bé'</i>	別	羊	211)	<i>fé</i>	別	<i>b'ü'</i> 撒
	<i>lūā</i>	刺	驢	204)	<i>la'</i>	刺	
	<i>hlö</i>	羅	騾				
240)	<i>nə rād</i>	那列	犀		<i>lād</i>	勒	
	<i>jāŋ</i>	章	象	614)	<i>cang</i>	章	<i>jāŋ²</i> 長
	<i>mā'</i>	麻	馬	164)	<i>mā</i>	麻	<i>mā²</i> 麻
	<i>ga' tāy</i>	憂大	兔	208)	<i>pang tai</i>	邦歹	<i>kə tāy</i> 合歹
	<i>hmī</i>	膩	獐				
245)	<i>kai</i>	蓋	雞	183)	<i>kai</i>	蓋	<i>kai</i> 該
	<i>hān</i>	汗	鶩	182)	<i>han</i>	汗	<i>hān¹</i> 汗
	<i>nək</i>	努	鳥	180)	<i>nok</i>	奴	
	<i>päd</i>	別	鴨	181)	<i>pit</i>	必	<i>fed</i> 驚
	<i>hmū</i>	目	猪			<i>mū</i>	母
250)	<i>hmā</i>	罵	犬				
	<i>hmū</i>	怒	鼠	213)	<i>nu</i>	奴	<i>nū</i> 弩
	<i>hmā t'ön</i>	罵褪	狼				
	<i>tau</i>	刀	龜	187)	<i>taw</i>	到	
	<i>taw hlwəŋ</i>	刀弄	鼈				

255)	<i>kɔ̃ŋ</i>	公	蝦	188)	<i>kong</i>	公		
	<i>p̃u</i>	布	蟬	189)	<i>p̃u</i>	布		
	<i>p'öŋ</i>	朋	蜂	214)	<i>fōng</i>	朋		
	<i>mā̃ŋ</i>	敏	蝨					
	<i>ñuŋ</i>	永	蚊	196)	<i>ñong</i>	永		
260)	<i>tāk tyən</i>	荅店	蝗					
	<i>χən pik</i>	混必	翎					
	<i>χən</i>	混	毛					
	<i>hrou</i>	路	頭					
	<i>χau</i>	毫	角					
265)	<i>ñn</i>	暖	宿					
	<i>kin</i>	近	食					
	<i>p̃n</i>	丙	飛					
	<i>χan</i>	汗	鳴					
	<i>nək həŋ</i>	努烘	鳳凰					
270)	<i>nək lā̃</i>	努列	鸚鵡					
	<i>nək ñuŋ</i>	努永	孔雀	171)	<i>nok yong</i>	双永	<i>nək ỹuŋ</i>	露勇
	<i>nək k̄ā k̄ā</i>	努壘結	鴛鴦					
	<i>hān vā'</i>	汗法	天鵝	174)	<i>han fā</i>	汗法	<i>hān¹</i>	汗
	<i>nək k̄ān</i>	努見	仙鶴					
275)	<i>mān</i>	滿	獅					
	<i>w̃uŋ</i>	翁	駝					
	<i>ʼi wɔ̃k</i>	一俄	猴					
	<i>liŋ</i>	零	猿	212)	<i>lün</i>	領	<i>liŋ</i>	領
	<i>hmā t'ön nay</i>	罵褪乃	豺					
280)	<i>nāk</i>	納	獺					
	<i>mā̃ŋ w̃uŋ</i>	敏翁	蠅	205)	<i>min wong</i>	命翁		

<i>hmək</i>	木	蟻	200) <i>mət</i>	日
<i>r̄iŋ</i>	忻	身		
<i>hlaŋ r̄iŋ</i>	浪忻	形		
285) <i>rɔ</i>	火	頸		
<i>hlāŋ</i>	浪	尾		

宮 室 門

<i>rōŋ</i>	隴	廳				
<i>rön hlawŋ klāŋ</i>	冷弄扛	堂				
<i>hə</i>	賀	樓	447) <i>hə</i>	賀		
290) <i>hə gəŋ</i>	賀拐	閣	453) <i>rön khai</i>	倫害		
<i>rön</i>	冷	房	451) <i>rön</i>	倫	<i>liön</i>	臉
<i>paɬ tū</i>	八杜	門	463) <i>paɬ-tu</i>	八都	<i>po tū</i>	吋觀
<i>ḡāŋ klāɬ</i>	党憂	街				
<i>ḡāŋ l̄i</i>	党李	市				
295) <i>rōŋ ḡān can'</i>	隴瞻招	寺				
<i>rōŋ bān ḡib</i>	隴蠻底	觀				
<i>jān</i>	盞	臺				
<i>c̄i di</i>	治李	塔				
<i>mai k'ū</i>	埋克	梁				
300) <i>sau rön</i>	掃冷	棟		<i>sau</i>		掃
<i>χan dai</i>	汗來	梯				
<i>mai pān</i>	埋邊	板				
<i>fā pl̄ŋ</i>	法蚌	窻				
<i>taŋ</i>	當	架				

器 用 門

305)	<i>tiŋ</i>	定	琴	474)	<i>tiŋ</i>	定	
	<i>hmāk ruk</i>	抹六	碁				
	<i>pād</i>	必	筆	476)	<i>pi</i>	比	
	<i>rāŋ hrīn</i>	浪吝	硯				
	<i>ga' dād</i>	憂大	紙				
310)	<i>nām hmū</i>	南墨	墨				
	<i>jōŋ</i>	中	傘	503)	<i>cong</i>	中	
	<i>wē</i>	雨	扇	502)	<i>wi</i>	偉	
	<i>dāŋ</i>	領	鐘				
	<i>klōŋ</i>	恭	鼓	479)	<i>kwang</i>	光	<i>ko-lōŋ</i> 合郎
315)	<i>t'wəy</i>	台	椀			<i>t'wəy²</i>	退
	<i>t'wəy bān</i>	台匾	櫟	491)	<i>pūān</i>	匾	《薄き》
	<i>jōn</i>	轉	匙				
	<i>t'ū</i>	禿	筋	184)	<i>t'u</i>	禿	
	<i>hai</i>	害	譚				
320)	<i>'ōm</i>	玩	確				
	<i>'āŋ</i>	昂	盆	489)	<i>ang</i>	昂	
	<i>saŋ</i>	桑	桶	488)	<i>sang</i>	桑	
	<i>bwəy</i>	卑	瓢				
	<i>tāŋ</i>	當	斗				
325)	<i>jāŋ</i>	章	秤	493)	<i>cang khing</i>	章欠	
	<i>mai k'ra' nab</i>	埋苛納	尺				
	<i>dāb</i>	臘	刀	500)	<i>lap</i>	刺	<i>dāb</i> 答
	<i>dāb sōŋ rom</i>	臘送渾	劍				
	<i>jōŋ</i>	中	床				
330)	<i>p'ūn</i>	噴	棹				
	<i>rō</i>	勒	船	521)	<i>rōv</i>	勒	

	<i>kwyən</i>	絹	車				
	<i>kəŋ</i>	公	弓	513)	<i>kong</i>	工	
	<i>p̄n</i>	奔	箭	514)	<i>p̄n</i>	奔	<i>p̄n</i> 本
335)	<i>hrōk</i>	落	鎗			<i>hōk</i>	鶴
	<i>jə</i>	着	旗				
	<i>sāy kəŋ</i>	賽公	弦				
	<i>hwī</i>	慰	梳			<i>wei</i>	尾
	<i>lāy cūm</i>	賴肫	印				
340)	<i>k'āb</i>	苛	牌				
	<i>hnay sū̄ bāb</i>	囊四八	書				
	<i>hnay sū̄</i>	囊四	字				
	<i>buŋ</i>	崩	斛				
	<i>grōŋ</i>	擎	升				
345)	<i>hrōk</i>	落	鏢				
	<i>kay</i>	扛	弩	513)	<i>kang</i>	扛	
	<i>'ān mā'</i>	按麻	鞍	519)	<i>an mā</i>	案麻	<i>'ān mā'</i> 俺麻
	<i>taŋ ɣow</i>	當烏	椅	492)	<i>tang ngong</i>	黨翁	
	<i>n̄ow</i>	紐	轎				
350)	<i>taŋ b̄ān</i>	當邊	槎	491)	<i>tang p̄k̄ān</i>	黨匾	

人 物 門

	<i>p'ū rū</i>	僕蘆	智		
	<i>p'ū hlak</i>	僕刺	聖		
	<i>p'ū dī</i>	僕李	賢		
	<i>p'ū jāŋ</i>	僕章	能		
355)	<i>ɣən 'ān hnay sū̄</i>	混按囊四	士	〔342〕參照〕	
	<i>ɣən ɣe' nā</i>	混業那	農		

	<i>ɾən jãŋ</i>	混章	工				
	<i>ɾən zu̯ ɣãŋ</i>	混塞害	商				
	<i>ḍān cau'</i>	膽招	僧				
360)	<i>bān ḍib</i>	蠻底	道				
	<i>k'ā</i>	苛	奴	368)	<i>k'ā</i>	苛	<i>k'ā² cāy</i> 哈探
	<i>bön</i>	奔	赫				
	<i>ɾən ɸrān plā</i>	混盤堪	漁				
	<i>ɾən van hlow</i>	混反路	樵				
365)	<i>p'ū lak</i>	僕刺	賊				
	<i>p'ū cōn</i>	僕轉	盜				
	<i>ɸo</i>	播	父	342)	<i>pā</i>	李	<i>ɸo</i> 婆
	<i>mā</i>	乜	母	343)	<i>mē</i>	乜	<i>mā</i> 麥
	<i>ɸi</i>	必	兄	346)	<i>ɸi cai</i>	必債	<i>ɸi²</i> 皮
370)	<i>nōŋ</i>	濃	弟	347)	<i>nōng cai</i>	濃債	<i>nōŋ²</i> 農
	<i>mē</i>	米	妻	348)	<i>mē</i>	米	
	<i>mē nay</i>	米乃	妾	349)	<i>mē nūai</i>	米乃	
	<i>ṽā</i>	鴨	婆	341)	<i>ya'</i>	丫	
	<i>pū</i>	布	祖			<i>pū¹</i>	布
375)	<i>hlān</i>	爛	孫			<i>lān</i>	懶
	<i>ɸā nāŋ</i>	把囊	姑			<i>ɸā²</i>	罷
	<i>nā nāŋ</i>	那囊	姨				
	<i>ɸi yíŋ</i>	必影	姐				
	<i>nōŋ yíŋ</i>	濃影	妹				
380)	<i>lūŋ</i>	隴	伯	352)	<i>long</i>	隴	<i>lūŋ</i> 隴
	<i>'āw</i>	奧	叔	354)	<i>aw</i>	奧	<i>'āw</i> 襖
	<i>lūk</i>	六	子	350)	<i>lok cai</i>	六債	
	<i>hlān jāŋ</i>	爛齋	姪	356)	<i>lan</i>	爛	

	<i>p'ũ t'au'</i>	僕陶	老				
385)	<i>p'ũ hnom</i>	僕嫩	少				
	<i>p'ũ hr̄ɔ̄ŋ</i>	僕翁	媒				
	<i>r̄ɔn gā</i>	混憂	僧				
	<i>tā m̄k</i>	答末	瞽				
	<i>cau' lum vā'</i>	招倫法	皇帝				
390)	<i>lūk cau' lum vā'</i>	六招倫法	太子				
	<i>mē cau' lum vā'</i>	米招倫法	皇后				
	<i>mē nay cau' lum vā'</i>	米乃招倫法	皇妃				
	<i>jō cau' lum vā'</i>	汁招倫法	王子				
	<i>mē jō cau' lum vā'</i>	米汁招倫法	王妃				
395)	<i>bra' cau'</i>	普刺招	君				
	<i>p'ũ r̄ɔn</i>	僕混	臣				
	<i>p'ow</i>	僕	夫				
	<i>p'ũ yīŋ</i>	僕影	婦	373)	<i>fu n̄iŋ</i>	僕寧	<i>p'ũ² yīŋ</i> 普影
	<i>gob</i>	果	朋	363)	<i>kū s̄iɔ</i>	果酉	
400)	<i>gom</i>	棍	友				
	<i>mūŋ</i>	猛	你				
	<i>gũ</i>	古	我			<i>kũ</i>	古
	<i>man</i>	們	他				
	<i>ɖaŋ hlāy</i>	党賴	衆				
405)	<i>p'ũ d̄yɔw</i>	僕柳	獨				
	<i>p'ũ jāy</i>	僕齋	男			<i>p'ũ cāy</i>	普採
	<i>lūk yīŋ</i>	六影	女				
	<i>χun</i>	混	官	364)	<i>khon</i>	混	<i>k'um</i> 坤
	<i>hwāy lāŋ</i>	外郎	吏				
410)	<i>hrũ hn̄wɔd</i>	路諾	龔	<i>hrũ</i>	《聞》。〔505〕參照		

人 事 門

	<i>dū</i>	魯	觀	218)	<i>nu</i>	奴		
	<i>han</i>	汗	見	220)	<i>han</i>	汗	<i>hen</i>	顯
	<i>rū</i>	蘆	知	221)	<i>ru</i>	魯		
	<i>dai yin</i>	來尹	聞	222)	<i>nai ngin</i>	乃寧		
415)	<i>gūnd cai</i>	蛇寨	思					
	<i>wai cai</i>	歪寨	懷					
	<i>rak</i>	刺	想					
	<i>t'ām</i>	炭	問	227)	<i>t'am</i>	嘆	<i>t'ām</i>	毯
	<i>yin rāy cai</i>	尹來寨	憂					
420)	<i>bōy cai</i>	彭寨	喜					
	<i>jaŋ</i>	掌	憎	242)	<i>cang</i>	章		
	<i>gyəd</i>	結	噤	226)	<i>cit</i>	職		
	<i>hlɔk</i>	落	驚					
	<i>klou</i>	顧六	恐					
425)	<i>rak</i>	刺	愛	239)	<i>rik</i>	刺		
	<i>yām</i>	眼	敬	240)	<i>yam</i>	煙		
	<i>c'āy yā</i>	唱野	揖					
	<i>hnuy</i>	寧	讓	238)	<i>nin</i>	吝		
	<i>χau</i>	毫	進	232)	<i>khūau</i>	毫		
430)	<i>rūn</i>	痕	退					
	<i>hai</i>	害	哭	235)	<i>hai</i>	孩	<i>lɔŋ hai²</i>	郎害
	<i>grai hrow</i>	開路	笑	236)	<i>kl'ɛ</i>	庫	<i>hɔw</i>	火
	<i>ryək</i>	列	呼					
	<i>χan</i>	汗	應	230)	<i>han</i>	汗		
435)	<i>gru'</i>	苦	跪					

	<i>pāy</i>	拜	拜	289) <i>pai</i>	拜		
	<i>luk</i>	六	起	245) <i>lok</i>	六		
	<i>naŋ</i>	囊	坐	256) <i>naŋ</i>	囊	<i>naŋ¹</i>	嚙
	<i>bai</i>	擺	行	247) <i>pai</i>	拜	<i>pai¹</i>	擺
440)	<i>bai</i>	擺	走	[439) 參照]			
	<i>hrā</i>	刺	尋				
	<i>gū</i>	古	倩				
	<i>gāŋ</i>	敢	事	262) <i>lhaŋ</i>	緩		
	<i>χōŋ</i>	禾	物				
445)	<i>mī</i>	米	有	262) <i>mī</i>	米		
	<i>bau mī</i>	冒米	無				
	<i>bai</i>	擺	往	[439) 440) 參照]			
	<i>mā'</i>	馬	來		<i>mā</i>		馬
	<i>byōŋ</i>	丙	平	277) <i>ping</i>	丙		
450)	<i>tyōŋ dlan</i>	丁膽	定				
	<i>brōm kan</i>	盤幹	聚				
	<i>bai kuā</i>	擺掛	散				
	<i>brāk kan</i>	扒幹	離				
	<i>rōm kan</i>	樂幹	會				
455)	<i>tām gāŋ</i>	旦敢	依				
	<i>vāŋ gāŋ</i>	倣敢	准				
	<i>p'id gāŋ</i>	譬敢	違				
	<i>kuūd hlāŋ</i>	革浪	悞				
	<i>nān</i>	南	遲				
460)	<i>blan</i>	板	速				
	<i>sōŋ</i>	送	送	259) <i>song</i>	送	<i>sōŋ¹</i>	松
	<i>rab kan</i>	刺幹	迎		<i>lab</i>		臘

	<i>grān</i>	堪	懶	318) <i>kl'an</i>	勘	
	<i>gay</i>	拐	慢		<i>kzy²</i>	慨
465)	<i>nāk</i>	押	難			
	<i>ḡāy</i>	捱	易			
	<i>day kan</i>	囊幹	同			
	<i>bau day kan</i>	木囊幹	異			
	<i>pān day</i>	柄囊	如			
470)	<i>pān day</i>	柄囊	似			
	<i>klā k'āy</i>	蔓慶	強			
	<i>'ōm</i>	玩	弱			
	<i>hnī</i>	膩	逃			
	<i>tāy</i>	戴	亡			
475)	<i>'āṇ wai</i>	掩歪	隱			
	<i>zūy wai</i>	僧歪	避			
	<i>lom sē</i>	倫細	忘			
	<i>cāṇ wai</i>	暫歪	記			
	<i>ple' brāy</i>	別胖	詐			
480)	<i>wā lāy</i>	哇來	妄			
	<i>t'ām</i>	搽	添		<i>t'ām</i>	忝
	<i>t'āy</i>	態	減			
	<i>cə</i>	扎	欲			
	<i>cə sū</i>	扎速	耍			
485)	<i>ḡau kan</i>	倒幹	均			
	<i>pan kan</i>	辨幹	分			
	<i>sūb</i>	色	傳			
	<i>wā</i>	蛙	說	229) <i>wā</i>	蛙	
	<i>pləy hū</i>	崩黑	給	293) <i>pōng hau</i>	崩毫	

490)	<i>raŋ wan</i>	狼挽	賞		<i>laŋ wan</i>	朗晚
	<i>sē</i>	謝	謝	291)	<i>sie</i>	謝
	<i>hɿǎn</i>	恩	恩	291)	<i>ngōng</i>	恩
	<i>c'au'</i>	朝	朝			
	<i>syən</i>	縣	獻			
495)	<i>sin kuŋ</i>	信貢	進貢	290)	<i>sūang kong</i>	進貢
	<i>χɿŋ fāk</i>	永法	方物			
	<i>hwaɪ jɿn</i>	歪轉	奏請			
	<i>uān k'ɔ</i>	挽課	求討			
	<i>ǰǎn χun</i>	典混	襲職			

身 體 門

500)	<i>hrow</i>	路	頭	400)	<i>hǎ</i>	戶	<i>hɔv</i>	火
	<i>hnā</i>	納	臉	399)	<i>nā</i>	拏	<i>nā²</i>	拿
	<i>gǎw</i>	鳩	眉				<i>kiv²</i>	求
	<i>tā</i>	大	目	410)	<i>ta'</i>	答	<i>ia</i>	打
	<i>hnā p'āk</i>	納怕	額					
505)	<i>hrū</i>	路	耳	408)	<i>ru</i>	魯	<i>hū</i>	虎
	<i>mū</i>	墨	手	419)	<i>mōv</i>	墨	<i>mū</i>	嘿
	<i>tīn</i>	定	足	424)	<i>tīn</i>	定	<i>tīn</i>	頂
	<i>χən</i>	混	毛	404)	<i>khon</i>	混		
	<i>p'rom</i>	噴	髮	405)	<i>foŋ</i>	噴		
510)	<i>hmuy pāk</i>	味八	鬚					
	<i>hɿb</i>	一	鬢					
	<i>kām</i>	間	腮	402)	<i>kūǎn</i>	間		
	<i>χyɔv</i>	休	牙	408)	<i>khūaɔv</i>	嗅		
	<i>pāk</i>	八	口				<i>fāk</i>	叭

515)	<i>pūm</i>	奔	腹	430)	<i>fom</i>	本(胃)	
	<i>hrow 'ok</i>	路兀	膏			<i>hrow 'ok</i>	火屋
	<i>hlay</i>	浪	背	416)	<i>lang</i>	浪	
	<i>sai dū</i>	賽得	臍	415)	<i>sai ni</i>	賽臍	
	<i>'āw</i>	咬	腰				
520)	<i>fī pāk</i>	費八	唇				
	<i>līn</i>	林	舌			<i>lin²</i>	隣
	<i>hnaŋ</i>	囊	皮	432)	<i>naŋ</i>	囊	<i>naŋ²</i> 嚙
	<i>hnaŋ</i>	囊	膚		[522) 參照]		
	<i>cai</i>	塞	心	411)	<i>cau</i>	遮	<i>cai</i> 齋
525)	<i>pōd</i>	薄	肺	429)	<i>fot</i>	卜	
	<i>tab</i>	大	肝	426)	<i>taf</i>	答	
	<i>dī</i>	李	膽	427)	<i>ni</i>	臍	<i>di</i> 里
	<i>hrow xau</i>	路毫	膝	425)	<i>hā khūau</i>	戶毫	
	<i>k'ā</i>	苛	腿	423)	<i>hā</i>	哈	<i>kə</i> 可
530)	<i>lōd</i>	勒	血	434)	<i>lōt</i>	勒	
	<i>dūk</i>	六	骨	433)	<i>not</i>	奴	<i>kə dūk</i> 合祿
	<i>sai</i>	賽	腸	414)	<i>sai</i>	賽	<i>sai</i> 賽
	<i>lūb mū</i>	列墨	甲	442)	<i>liʔ mōw</i>	力墨	
	<i>nīw mū</i>	牛墨	指				
535)	<i>fā mū</i>	法墨	掌	422)	<i>fak mōw</i>	怕墨	
	<i>jīn</i>	軫	肉				
	<i>bī</i>	比	肥	443)	<i>fī</i>	筆	<i>bi</i> 痞
	<i>jōb</i>	卓	瘦				
	<i>nām lāy</i>	南賴	唾	439)	<i>nam lai</i>	喃賴	
540)	<i>day mūk</i>	囊母	涕				
	<i>hnā</i>	納	面		[501) 參照]		

	<i>van</i>	反	齒
	<i>kɔ̃k</i>	過	擘
	<i>sɔ̃k</i>	索	腕
545)	<i>'āy</i>	矮	氣
	<i>rā̃y</i>	谷	力
	<i>k'ra' hmā̃n</i>	苛刺面	脉
	<i>hāy rōk</i>	害河	髓

衣 服 門

	<i>hmawɔk hrow</i>	沐路	冠		
550)	<i>sāy rā̃y</i>	賽浪	帶	556)	<i>sai rang</i> 賽浪
	<i>kub</i>	谷	靴		
	<i>k'āb tīn</i>	忭定	鞋		
	<i>sō̃</i>	思	衣		
	<i>sō̃ sāy</i>	思賽	裳	561)	<i>sāw sai</i> 色賽
555)	<i>klūb</i>	谷六	帽	572)	<i>kop</i> 谷
	<i>t'ɔ̃y tīn p'ā̃</i>	痛定帕	襪		
	<i>brūy</i>	歪	纓		
	<i>sāy</i>	賽	綏		
	<i>hmai</i>	賣	線		
560)	<i>hlɔ̃k</i>	落	絲		
	<i>p'ā̃</i>	帕	布		
	<i>rā̃ kwyɔn</i>	列絹	絹		
	<i>rā̃ sā̃</i>	列紗	紗		
	<i>rā̃ lɔ̃</i>	列羅	羅		
565)	<i>rā̃ liy</i>	列綾	綾		
	<i>ban rā̃m</i>	班罕	錦		

	<i>p'ā cyəm</i>	帕占	裙
	<i>kun k'ā</i>	棍苛	褲
	<i>p'ā hom</i>	帕混	被
570)	<i>p'ā sō</i>	帕思	褥
	<i>hmōm hrow</i>	漫路	枕
	<i>p'ā kay</i>	帕扛	帳
	<i>p'ā jēn</i>	帕者	巾
	<i>p'ā hrə</i>	帕落	袱
575)	<i>rā cyəw</i>	列紬	紬
	<i>fāy</i>	匪	綿
	<i>nūn</i>	允	絨
	<i>rā tōn</i>	列段	段
	<i>p'ā t'əŋ</i>	帕痛	囊
580)	<i>k'ān sō</i>	欠思	袖

飯 饌 門

	<i>hlau</i>	勞	酒	523)	<i>lau</i>	勞
	<i>k'au</i>	拷	飯	522)	<i>khan</i>	拷
	<i>kāŋ</i>	敬	羹			
	<i>χəŋ kin</i>	汞近	饌			
585)	<i>nām man</i>	南滿	油			
	<i>klō</i>	格勒	鹽	528)	<i>kōw</i>	革
	<i>nām cāŋ</i>	南漲	醬			
	<i>nām som</i>	南孫	醋	529)	<i>nam sūam</i>	喃筭
	<i>hōm</i>	喚	香	542)	<i>hūam</i>	綬
590)	<i>hwān</i>	玩	甜	548)	<i>wan</i>	挽
	<i>gām</i>	減	鹹	543)	<i>cin</i>	枕

nam² som² 南遜

	<i>k'om</i>	困	苦	546)	<i>khom</i>	困
	<i>k'ūd</i>	治	淡	544)	<i>coḵ</i>	竹
	<i>fād</i>	法	澁	547)	<i>fak</i>	法
595)	<i>p'rüd</i>	撇	辣	545)	<i>f'it</i>	辟
	<i>som</i>	孫	酸			
	<i>rom</i>	倫	味			
	<i>klau</i>	告	調			
	<i>hnūŋ</i>	能	蒸			
600)	<i>hrūŋ</i>	籠	煮			
	<i>dib</i>	力	生	553)	<i>lip</i>	力
	<i>suk</i>	速	熟	552)	<i>sok</i>	素
	<i>hǎŋ</i>	行	乾			
	<i>lǎŋ</i>	零	燥			
605)	<i>rām</i>	懶	濕			
	<i>pök</i>	白	爛			
	<i>nām 'ay</i>	南外	糖	537)	<i>nam wñai</i>	喃歪
	<i>nām p'öŋ</i>	南朋	蜜			
	<i>ɣyɔw</i>	好	腥	540)	<i>min khüaw</i>	命臭
610)	<i>mǎŋ</i>	敏	臭	541)	<i>min</i>	命

珍 寶 門

	<i>ɣām</i>	罕	金	598)	<i>khām</i>	罕	
	<i>ɣön</i>	恩	銀	599)	<i>ngön</i>	恩	<i>ɣön</i> 銀
	<i>muk</i>	目	珠				
	<i>n̄in hmo</i>	吝諾	玉				
615)	<i>d̄ɔŋ</i>	董	銅	608)	<i>tɔŋ</i>	董	<i>d̄ɔŋ l̄öŋ</i> 塘兩
	<i>hlük</i>	列	鐵	610)	<i>lik</i>	力	<i>lek</i> 慄

<i>jūn</i>	枕	鉛	609) <i>cim</i>	枕
<i>hryək</i>	列	錫	611) <i>rüak</i>	力
<i>ḍ̌ɔ̌ŋ cāy</i>	董寨	錢		
620) <i>p'ā</i>	帕	布		
<i>p'üŋ jā</i>	朋鮓	蠟		
<i>hrɔ̌m</i>	亂	靛		
<i>hāŋ</i>	杭	硃		
<i>χɔ̌ŋ</i>	永	財		
625) <i>χɔ̌ŋ</i>	永	物		
<i>ɾwan</i>	綏	胭		
<i>gāy lau</i>	改老	粉		
<i>kāw</i>	教	寶		
<i>bē</i>	別	貝		
630) <i>ḍ̌ā</i>	樸	眞	287) <i>ɬ</i>	樸
<i>ḍ̌au ḍ̌ā</i>	木樸	假	(原字 <i>ḍ̌au</i> は <i>bau</i> 「不」の誤)	
<i>bɛ' ja' rŭm</i>	別者倫	珊瑚		
<i>ma' nā</i>	馬那	瑪瑙	[604) <i>mā nā</i>	馬那]
<i>paɬ nāŋ</i>	八仰	琥珀	601) <i>paɬ yaŋg</i>	八仰
635) <i>cāŋ muk</i>	征母	明珠		
<i>kāw sān</i>	教線	寶石		
<i>paɬ nāŋ</i>	八喃	水晶	606) <i>paɬ naŋ</i>	八喃

聲 色 門

<i>χyɔw</i>	嗅	青	582) <i>khüatɔ</i>	嗅		
<i>dāŋ</i>	領	紅	588) <i>nŭ</i>	煉	<i>dāŋ</i>	頂
640) <i>dāŋ</i>	且	黑	595) <i>naŋ</i>	爛		
<i>χāw</i>	浩	白	585) <i>fök</i>	帕	<i>k'āɔ</i>	考

	<i>kām</i>	幹	紫	586)	<i>kam</i>	幹	
	<i>xyw tǎŋ</i>	嗅定	綠	589)	<i>khüaw</i>	嗅	<i>k'ɣwɔv</i> 巧
	<i>hlöŋ</i>	楞	黃	584)	<i>lönŋ</i>	稜	<i>lǐŋ</i> 良
645)	<i>sə</i>	索	藍	594)	<i>süang</i>	算	
	<i>dām mūd</i>	旦麥	皂				
	<i>dāy</i>	賴	素				
	<i>lāy</i>	來	花				
	<i>lāy kân</i>	來幹	綵				
650)	<i>n̄m</i>	遠	染				
	<i>sab</i>	撒	繡				
	<i>xyw vā'</i>	嗅法	天青	589)	<i>khüaw fā</i>	嗅法	
	<i>dǎŋ kǎ</i>	領結	大紅				
	<i>hlöŋ kǎ</i>	楞結	老黃				
655)	<i>xyw nay</i>	嗅乃	嬌綠				
	<i>xyw mai grai</i>	嗅埋開	柳青				
	<i>xāw p'ak bow</i>	浩帕補	葱白				

數 目 門

	<i>nūŋ</i>	能	一	618)	<i>*lōŋ, *nōŋ</i>	楞	<i>nūŋ</i>	能
	<i>sōŋ</i>	送	二	619)	<i>*sāŋ</i>	送	<i>sōŋ</i>	雙
660)	<i>sām</i>	散	三	620)	<i>*sam, *sām</i>	散	<i>sām</i>	三
	<i>sē</i>	細	四	621)	<i>*sē</i>	習	<i>sē¹</i>	細
	<i>hā</i>	哈	五	622)	<i>hā</i>	哈	<i>hā²</i>	呵
	<i>hrūk</i>	六	六	623)	<i>*lok, *nok</i>	奴	<i>hok</i>	忽
	<i>cād</i>	摺	七	624)	<i>*cet</i>	摺	<i>ced</i>	折
665)	<i>pād</i>	別	八	625)	<i>*pat</i>	八	<i>pād</i>	熬
	<i>kau</i>	高	九	626)	<i>*kau, *kav</i>	高	<i>kau²</i>	苟

<i>sib</i>	習	十	627) <i>*sif, *sif</i>	習	<i>sib</i>	習
<i>ray</i>	來	百			<i>lɔy²</i>	奶
<i>ban</i>	板	千			<i>ban</i>	板
670) <i>hmün</i>	悶	萬	630) <i>mün</i>	悶	<i>mün</i>	悶
<i>sän</i>	線	億				

方 隅 門

<i>klāŋ wan 'ɔk</i>	扛挽惡	東	636) <i>kangʷ wan 'ok</i>	扛挽惡		
<i>klāŋ wan tɔk</i>	扛挽毒	西	637) <i>kangʷ wan tɔk</i>	扛挽都		
<i>ḡāy tai</i>	擺豢	南				
675) <i>ḡāy hmö</i>	擺能	北				
<i>zāy</i>	腮	左	640) <i>kam sai</i>	幹賽	<i>k'āŋ² zāy²</i>	亢柴
<i>ɣwā</i>	化	右	641) <i>kam khua</i>	幹化	<i>k'āŋ² k'ɔ-ɣwā</i>	亢渴穹
<i>klāŋ</i>	扛	中	655) <i>kam kang</i>	幹扛	<i>kɔ-lāŋ</i>	合朗
<i>hnā</i>	那	前	642) <i>kam nā</i>	幹那	<i>hɔn nā²</i>	渾拷
680) <i>hlāŋ</i>	浪	後	643) <i>kam lang</i>	幹郎	<i>hɔn laŋ</i>	渾廊
<i>sūŋ</i>	送	高	646) <i>song</i>	送	<i>sūŋ</i>	聳
<i>lum</i>	倫	下			<i>lɔŋ</i>	壘
<i>bən</i>	本	上				
<i>nai</i>	乃	內	674) <i>kam nǎu</i>	幹鬧	<i>nai</i>	乃
685) <i>nɔk</i>	諾	外	675) <i>kam nǎk</i>	幹納	<i>nɔk</i>	諾
<i>kwāŋ</i>	光	廣				
<i>kwāŋ hnai</i>	光碍	寬				

通 用 門

<i>ɣɔd</i>	戈	曲
<i>zū</i>	思	直

690)	<i>bid</i>	比	偏				
	<i>bɿɔŋ kan</i>	丙幹	齊				
	<i>hnā</i>	納	厚	658)	<i>nak</i>	拏	<i>nā¹</i> 納
	<i>pāŋ</i>	邦	薄	659)	<i>maŋg</i>	忙	<i>bāŋ</i> 榜
	<i>nak</i>	納	多	285)	<i>nak</i>	納	<i>māk</i> 罵
695)	<i>naŋ</i>	乃	少				
	<i>gā bāŋ</i>	臺丙	貴				
	<i>gā bə</i>	臺跛	賤				
	<i>hnai</i>	碍	麓				
	<i>naŋ</i>	乃	細				
700)	<i>tūn</i>	登	淺	662)	<i>tōng</i>	登	<i>tun²</i> 頓
	<i>lök</i>	勒	深	663)	<i>lök</i>	勒	<i>luök</i> 勒
	<i>kwāŋ</i>	光	瀾				
	<i>ɣāb</i>	歇	狹				
	<i>klai</i>	盖	遠	660)	<i>koai</i>	該	
705)	<i>klai'</i>	該	近	661)	<i>koau</i>	高	
	<i>hā</i>	哈	踈				
	<i>t'i</i>	替	密	667)	<i>ʔi</i>	替	
	<i>di</i>	李	好	652)	<i>ni</i>	膩	
	<i>rāŋ</i>	來	歹				
710)	<i>plau</i>	抱	虛				
	<i>ǵā</i>	櫟	實	671)	<i>te</i>	櫟	
	<i>mā</i>	米	有	697)	<i>mi</i>	米	<i>mi</i> 米
	<i>bau mā</i>	冒米	無				
	<i>bai</i>	擺	行	247)	<i>pai</i>	拜	
715)	<i>hām yū'</i>	酣育	止				
	<i>bau</i>	目	輕				

	<i>hnak</i>	納	重			
	<i>nāw</i>	咬	長		<i>yāw</i>	遠
	<i>san</i>	三	短		<i>san</i> ²	散
720)	<i>nab</i>	納	筭			
	<i>nab</i>	納	數			
	<i>yaŋ hrō̃</i>	養勒	餘			
	<i>hɔ</i>	跛	足			
	<i>hmai</i>	賣	新	650) <i>māu</i>	冒	<i>mai</i>
725)	<i>kau</i>	告	舊	651) <i>kau</i>	高	<i>kau</i> ¹
	<i>rūd 'au</i>	六奧	搶			
	<i>jak 'au</i>	扎奧	奪			
	<i>jīŋ</i>	整	侵			
	<i>jīŋ yū'</i>	整育	占			
730)	<i>ryək hrā</i>	列刺	招撫			
	<i>ye' tɔb kan</i>	也鐸幹	圖報			
	<i>mōŋ kwō̃ hyān</i>	猛國恩	國恩			
	<i>la' cai rāy sē</i>	刺寨來細	改惡			
	<i>nāy ye' cai dī</i>	捱也寨李	遷善			
735)	<i>sū say sōn</i>	蘇喪筭	向化			
	<i>vaŋ gām̄ fau</i>	放敢孚	遵守			
	<i>t'ow gām̄</i>	荅敢	法度			
	<i>lāy cē hlōy wā kǎ</i>	來遮楞哇結	勅諭			
	<i>nōm gām̄ rāy sē</i>	遠敢來細	赦宥			
740)	<i>ryək hrā ḡyɔŋ ḡan</i>	列刺定膽	招安			
	<i>hōy cai ryək</i>	崩寨列	歡呼			
	<i>say sōn nām̄</i>	喪筭南	教導			
	<i>pāw tūn</i>	抱鄧	催攢			

	<i>tǎŋ 'ɔk</i>	定惡	辨納
745)	<i>χuən hnaŋ sū bab</i>	痕囊四八	獻書
	<i>ɣuən cai p'id</i>	痕寨劈	悔罪
	<i>'āy bōn</i>	矮遶	羞愧
	<i>bau gōn</i>	冒管	不敢
	<i>ye' rāy</i>	也來	作歹
750)	<i>pək yə</i>	播岳	褒獎
	<i>daŋ kau</i>	曩告	照舊
	<i>yū' dī dib</i>	育李力	安生
	<i>bōŋ cai ye' dī ye' nā</i>	崩寨也利也那	樂業
	<i>lǎ jow</i>	列竹	世代
755)	<i>sūb kan</i>	色幹	相傳
	<i>mōn nān</i>	們喃	永久
	<i>dai yū' hman yū' nūn</i>	得育慢育印	受福

東 洋 文 庫 本

八 百 館 雜 字

續 添

758)	<i>mō kōn</i>	墨貫	比先
	<i>ruoŋ wyoŋ</i>	蘆允	衙門
760)	<i>rǎk plǎŋ</i>	列不令	開設
	<i>rāŋ nān</i>	浪喃	違悞
	<i>ɣuən mō lǎ</i>	痕墨列	回還
	<i>jau hū</i>	招黑	早着
	<i>ǵāŋ bōn</i>	党本	路上
765)	<i>vaŋ gām</i>	做敢	遵依

	'au mō wai	奧墨歪	賚回
	tām bū rān	旦補樂	照依
	rab χwān	臘喚	謝恩
	tāŋ plōŋ	定拿	管理
770)	ɣā jāŋ	牙章	象牙
	nə rād	努列	犀角
	zū χāy	塞害	買賣
	ɣən ɢai	混歹	夷人
	c'au kuŋ	朝貢	朝貢
775)	t'ōy kiŋ	騰京	到京
	hwai jū	歪阻	題准
	sī lām̄ (l=ŋ?)	細南	通事
	ɢū nām̄	金南	帶領
	ɣām̄ hnā	罕納	金面
780)	jīŋ 'au	整奧	侵占
	ɣə kən sō'k	也棍塞	起兵
	tə χā	駄哈	對敵
	klai nāw	蓋咬	寫遠
	χā sē	哈謝	勦除
785)	ɣrāk kan	扒幹	相離
	bau rū	冒蘆	不知
	cāŋ sai	征賽	詳細
	raŋ wan	狼挽	賞賜
	sō sāy	思賽	衣服
790)	rā lāy	列來	綵段
	ɣrāk cai	扒寨	辛苦
	hlau hlwəŋ	勞弄	筵宴

<i>swɔy jau</i>	賽招	差發
<i>'āŋ klā</i>	昂憂	倚恃
795) <i>'āŋ k'āŋ</i>	昂慶	強橫

新 增 華 夷 譯 語

(以下説明中の數字は本篇條字の番號)

796) <i>vā' dāḏ</i>	法列	天晴	<i>vā'</i> 《天》 1) 參照。S. <i>vā'</i> 。 <i>dāḏ</i> 《晴》 34) 146) 參照。
<i>vā' bɔd</i>	法卜	天陰	<i>bɔd</i> 《陰》 33) 145) 參照。S. <i>mūd</i> 。 S. <i>dāḏ</i> 《太陽。陽光》 5) 參照。
<i>vā' dām</i>	法旦	天暗	<i>dām</i> 《黒い》 640) 參照。S. <i>dam</i> 《黒い》。
<i>vā' k'ai</i>	法開	天開	<i>k'ai</i> 《開く》。S. <i>k'ay</i> 《開く》。
800) <i>vā' rām</i>	法酣	天晚	<i>rām</i> 《晩》 152) 參照。S. <i>gam</i> ¹ 《夜》。
<i>vā' cāŋ</i>	法征	天曉	<i>cāŋ</i> 《輝く》 26) 參照。S. <i>cāŋ</i> ² 《明らか》。
<i>vā' lāŋ</i>	法零	天旱	<i>lāŋ</i> 《旱》 149) 參照。S. <i>lāŋ</i> 。
<i>vā' k'āŋ</i>	法康	天邊	S. <i>k'āŋ</i> 《邊》。
<i>vā' klāŋ nām fɔn</i>	法扛南忖	天變	<i>klāŋ</i> 《間》。 <i>nām</i> 《水》 73)。 <i>fɔn</i> 《雨》 4)。
805) <i>vā' hlōŋ</i>	法楞	天黃	<i>hlōŋ</i> 《黃》 644)。
<i>vā' χāw</i>	法浩	天白	<i>χāw</i> 《白い》 641)。
<i>vā' dām</i>	法旦	天黑	798) 參照。
<i>vā' sɪn</i>	法信	天盡	S. <i>sɪn</i> ² 《つゝる》。
<i>vā' rŭ</i>	法蘆	天知	<i>rŭ</i> 《知る》 413)。S. <i>rŭ</i> ² 。
810) <i>mī vā'</i>	米法	有天	<i>mī</i> 《持つ。有する》 445)。S. <i>mī</i> 。
<i>hwaɪ vā'</i>	歪法	禱天	S. <i>hmai</i> ² 《禮拜する》。
<i>bŭ jā vā'</i>	補鮓法	祭天	S. <i>bŭ cā</i> , <i>fŭ cā</i> . P.S. 《神への禮拜》 61) 參照。
<i>dŭ vā'</i>	魯法	觀天	<i>dŭ</i> 《見る》 411)。S. <i>dŭ</i> 。
<i>vā' hŭ</i>	法黑	天賜	<i>hŭ</i> 《與へる》。S. <i>hŭ</i> ² 。
815) <i>vā' gom k'āŋ</i>	法恐	天理	[漢字註音次項と誤る。]
<i>vā' glōŋ</i>	法棍康	天佑	
<i>vā' sŏn</i>	法筭	天教	S. <i>sŏn</i> 《教へる》。

	<i>rā' dām</i>	法旦	天昏	798) 807) 參照。
	<i>rā' cāγ</i>	法征	天亮	801) 參照。
820)	<i>hmōk χūn</i>	莫痕	雲起	<i>hmōk</i> 《雲》 2) 參照。S. <i>k'un</i> ² 《昇る》。
	<i>hmōk dām</i>	莫旦	黑雲	640) 參照。
	<i>hmōk hlōγ</i>	莫楞	黃雲	644) 參照。
	<i>hmōk χāw</i>	莫浩	白雲	641) 參照。
	<i>hmōk dāγ</i>	莫領	紅雲	639) 參照。
825)	<i>hmōk lāγ</i>	莫賴	綵雲	648) 649) 參照。S. <i>lāγ</i> ² 《塗る》。 <i>lāγ</i> 《彩色の》。
	<i>hmōk kām</i>	莫幹	紫雲	642) 參照。
	<i>kmōk k'ai</i>	莫開	雲開	799) 參照。
	<i>hmōk bai</i>	莫擺	雲行	439) 440) 447) 參照。S. <i>fai</i> 。
	<i>hmōk kaγ</i>	莫扛	雲遮	S. <i>kaγ</i> ² 《閉す。遮る》。
830)	<i>hmōk hāγ</i>	莫害	雲散	S. <i>hai</i> 《消える。失する》。56) 參照。
	<i>hmōk mī</i>	莫米	有雲	712)
	<i>hmōk bau mī</i>	莫冒米	無雲	713)
	<i>fən hñai</i>	忿碍	大雨	4) 《雨》 698) 參照。
	<i>fən nay</i>	忿乃	細雨	699) 參照。
835)	<i>fən tək</i>	忿毒	下雨	S. <i>tək</i> 《落ちる。降る》。
	<i>fən bau tək</i>	忿冒杜	雨住	<i>bau</i> 否定辭。
	<i>fən mā</i>	忿馬	雨來	<i>mā</i> 《來る》。
	<i>hwai fən</i>	歪忿	祈雨	
	<i>fən ruu</i>	忿倫	久雨	
840)	<i>fən klāγ rūn</i>	忿扛痕	夜雨	<i>klāγ rūn</i> 《夜》 157) 參照。
	<i>dād 'ōk</i>	列惡	日出	5) 參照。
	<i>wan tək</i>	挽毒	日落	133) 參照。
	<i>dād sōγ</i>	列送	日照	5) 29) 30) 參照。
	<i>tāk dād</i>	答列	日晒	S. <i>tāk</i> 《晒す》。

845)	<i>wan nāw</i>	挽咬	日長	718) S. <i>yāw</i> «長い»。
	<i>wan san</i>	挽三	日短	719) S. <i>san</i> ² «短い»。
	<i>wan dū</i>	挽得	日暈	S. <i>dū</i> ¹ «にぶい»。
	<i>wan kin</i>	挽近	日蝕	S. <i>kin</i> «食べる»。
	<i>dād rōn</i>	列樂	日暖	143) 144) S. <i>rōn</i> ³ «暖い»。
850)	<i>klāŋ wan</i>	扛挽	日中	678) S. <i>klāŋ</i> «中»。
	<i>wan zāy</i>	挽賽	日西	<i>zāy</i> «左» 676)
	<i>wan mī</i>	挽米	有日	712) 参照。
	<i>wan bau mī</i>	挽冒米	無日	713) 参照。
	<i>dōn 'ōk</i>	楞惡	月出	6) 参照。
855)	<i>dōn tok</i>	楞毒	月落	
	<i>dōn pāŋ</i>	楞邦	月缺	
	<i>dōn mən</i>	楞們	月圓	
	<i>dōn xon</i>	楞痕	月上	<i>xon</i> は <i>xūn</i> の誤? S. <i>k'un</i> ² «昇る»。820) 参照
	<i>dōn kin</i>	楞近	月蝕	
860)	<i>dōn dām</i>	楞旦	月黑	
	<i>dōn hməd</i>	楞木	月光	25)
	<i>dāw klāŋ wan 'ōk</i>	鬧扛挽惡	東斗	8) 672) 参照。
	<i>dāw klāŋ wan tok</i>	鬧扛挽毒	西斗	8) 673) 参照。
	<i>dāw bāy tai</i>	鬧擺𪛗	南斗	8) 674) 参照。
865)	<i>dāw bāy hnō</i>	鬧擺能	北斗	8) 675) 参照。
	<i>dāw hā</i>	鬧哈	星稀	706) 参照。
	<i>dāw t'i</i>	鬧替	星密	707) 参照。
	<i>dāw sai</i>	鬧賽	亮星	
	<i>dāw dāŋ</i>	鬧領	紅星	639)
870)	<i>dāw nak</i>	鬧納	星多	694)
	<i>dāw nay</i>	鬧乃	星少	695)

	<i>dāw tək</i>	鬧毒	星落	
	<i>ɾwan χw̃n</i>	緩痕	煙起	9) 820)
	<i>ɾwan hāy</i>	緩害	煙散	56)
875)	<i>ɾwan wa'</i>	緩瓦	煙消	55)
	<i>ɾwan ɬai</i>	緩擺	煙行	439) 440) 447) 828)
	<i>ɾwan mā</i>	緩馬	煙來	837)
	<i>hm̩ɔk kl̩m hāy</i>	莫滾害	霧散	11) 56)
	<i>hm̩ɔk kl̩m kaŋ</i>	莫滾扛	霧遮	11) 829)
880)	<i>hm̩ɔk kl̩m ɣāŋ</i>	莫滾俺	霧罩	[原字 <i>lk̩m</i> は, <i>kl̩m</i> の誤。]
	<i>nāŋ ɾāŋ tək</i>	南杭毒	露降	12)
	<i>nāŋ ɾāŋ hāy</i>	南杭幸	露乾	12) S. <i>hāy</i> «乾く」。
	<i>nāŋ ɾāŋ tək</i>	南杭毒	下露	
	<i>hm̩öy tək</i>	昧毒	霜降	13)
885)	<i>hm̩öy t̩</i>	昧的	霜打	S. <i>t̩</i> «打つ」。
	<i>hm̩öy hnak</i>	昧納	霜重	
	<i>hm̩öy n̩ɔŋ tək</i>	昧濃毒	下雪	15)
	<i>hm̩öy n̩ɔŋ hn̩ai</i>	昧濃碍	大雪	
	<i>hm̩öy n̩ɔŋ naŋ</i>	昧濃乃	小雪	
890)	<i>hm̩öy n̩ɔŋ wa'</i>	昧濃瓦	雪消	
	<i>lom χw̃n</i>	倫痕	風起	17)
	<i>lom paŋ</i>	倫抱	風吹	17) 51) S. <i>paŋ</i> ² «吹く」。
	<i>lom mā</i>	倫馬	風來	
	<i>lom hāy</i>	倫害	風息	17) 56)
895)	<i>lom hn̩ai</i>	倫碍	大風	
	<i>lom naŋ</i>	倫乃	微風	
	<i>lom r̩ɔŋ</i>	倫隆	風響	17) 39) S. <i>r̩ɔŋ</i> ² «響く」。
	<i>lom p'ɪ paŋ hu̩</i>	倫慰半譬	旋風	

	<i>lom hnāw</i>	倫鬧	冷風	17) 141) <i>S. hnāw</i> 《冷い》。
900)	<i>lom yēn</i>	倫印	涼風	17) 140) <i>S. yen</i> 《涼しい》。
	<i>lom xām</i>	倫酣	風過	<i>S. k'ām²</i> 《過ぎ去る》。
	<i>vai xūn</i>	匪痕	火起	35) 參照。 <i>S. vai</i> 《火》。
	<i>tām vai</i>	且匪	點火	
	<i>vai dāŋ</i>	思領	紅火	35) 639)
905)	<i>sō rōn</i>	思冷	家神	59) <i>sō</i> 《神》。 291) <i>rōn</i> 《家》。
	<i>sō p'ēd</i>	思噴	廟神	
	<i>sō pad tū</i>	思八杜	門神	<i>S. pad tū</i> 《戸》。
	<i>pū dām</i>	布旦	祖先	
	<i>p'ū hlak ɣm</i>	聖人	聖人	
910)	<i>day sō</i>	賴思	山神	72) 59)
	<i>sūd dham</i>	素坦	念呪	
	<i>sūd mon</i>	素門	念經	
	<i>'ōk wɣɔŋ</i>	惡允	出城	<i>wɣɔŋ</i> 《城》 70) <i>'ōk</i> 《出る》。
	<i>ɣau wɣɔŋ</i>	毫允	入城	<i>ɣau</i> 《入》。
915)	<i>nai wɣɔŋ</i>	諾允	城外	684) 《外》。〔音譯字 916) と誤る。〕
	<i>nōk wɣɔŋ</i>	乃允	城裏	685) 《内》。
	<i>hə wɣɔŋ</i>	賀允	城樓	289) <i>hə</i> 《樓》。
	<i>din wɣɔŋ</i>	吝允	土城	92) <i>din</i> 《土》。
	<i>līd wɣɔŋ</i>	李允	折城	
920)	<i>plən wɣɔŋ</i>	半允	攻城	
	<i>fau wɣɔŋ</i>	孚允	守城	
	<i>dū wɣɔŋ</i>	魯允	看城	411) <i>dū</i> 《見る》。
	<i>wɣɔŋ sūŋ</i>	允送	城高	681) <i>sūŋ</i> 《高い》。
	<i>xɣɔŋ dām</i>	允旦	城低	<i>dām</i> 《低い》。
925)	<i>k'āŋ wɣɔŋ</i>	康允	城邊	<i>k'āŋ</i> 《邊》。

	<i>bān</i>	蠻	寨子	S. <i>bān</i> , 85) <i>ḡān</i> «村鄉»。
	<i>bān hñai</i>	蠻碍	大寨	<i>hñai</i> «大»。
	<i>bān nay</i>	蠻乃	小寨	<i>nay</i> «小»。
	<i>plǎŋ wɣɔŋ</i>	不令允	修城	
930)	<i>k'āŋ mā nām hñai</i>	康乜南碍	江邊	71) <i>mā nām hñai</i> «大水, 江»。 <i>k'āŋ</i> «邊»。
	<i>χām mā nām hñai</i>	酣乜南碍	過江	
	<i>hnɔŋ wan 'ɔk</i>	濃挽惡	東海	88) <i>hnɔŋ</i> «海»。 672) <i>wan 'ɔk</i> «東»。
	<i>hnɔŋ tai</i>	濃默	南海	674) <i>tai</i> «南»。
	<i>hnɔŋ hnɔ̃</i>	濃能	北海	675) <i>hnɔ̃</i> «北»。
935)	<i>hnɔŋ wan tɔk</i>	濃挽毒	西海	673) <i>wan tɔk</i> «西»。
	<i>hnɔŋ lɔk</i>	濃勒	海深	701) <i>lɔk</i> «深»。
	<i>hnɔŋ tūn</i>	濃登	海淺	700) <i>tūn</i> «淺»。
	<i>hnɔŋ hǎŋ</i>	濃幸	海乾	603) <i>hǎŋ</i> «乾」。
	<i>k'āŋ hnɔŋ</i>	康濃	海邊	
940)	<i>pāk hnɔŋ</i>	八濃	海口	514) <i>pāk</i> «口»。
	<i>mā nām lɔk</i>	乜南勒	河深	87) <i>mā nām</i> «河»。 <i>lɔk</i> 701)。
	<i>mā nām tūn</i>	乜南登	河淺	87), 700)
	<i>ḡāŋ pāk</i>	党八	渡口	
	<i>nām nɔŋ</i>	南濃	水漲	
945)	<i>nām tɔk</i>	南毒	水落	
	<i>nām t'wəm</i>	南重	水渰	
	<i>nām t'om</i>	南吞	水潦	
	<i>nām jɣɔw</i>	南妯	水急	
	<i>pǎn hrɪn</i>	怕吝	石灰	
950)	<i>p'ā hrɪn</i>	邊吝	石板	
	<i>ban ɣɔn</i>	冒恩	銀礦	612) <i>ɣɔn</i> «銀»。
	<i>k'āŋ zāŋ</i>	康賽	沙灘	

	<i>waŋ ɣök</i>	挽額	龍灘	230) <i>ɣök</i> «龍»。
	<i>mā nām hnōn plā</i>	七南埧	魚池	118) <i>mā nām hnōn</i> «池»。 <i>plā</i> «魚»。
955)	<i>pā t'ōn</i>	八野	荒野	120) <i>pā</i> «野»。 119) <i>pā t'ōn</i> «郊»。
	<i>p'ak swən</i>	怕箠	菜園	180) <i>p'ak</i> «菜»。 80) <i>swən</i> «園»。
	<i>swən dōk</i>	箠鐸	花園	169) <i>dōk</i> «花»。
	<i>cai</i>	寨	子	
	<i>nī</i>	抱	丑	原字 960) と誤る。
960)	<i>mau</i>	以	寅	959) と誤る。
	<i>sī</i>	毛	卯	962) と誤る。
	<i>mau</i>	習	辰	961) と誤る。
	<i>sai</i>	賽	巳	
	<i>zə ɣā</i>	瑣牙	午	
965)	<i>mūd</i>	滅	未	
	<i>san</i>	三	申	
	<i>rau</i>	老	酉	
	<i>sūd</i>	謝	戌	
	<i>gai</i>	該	亥	
970)	<i>kāb</i>	憂	甲	
	<i>dab</i>	臘	乙	
	<i>rwāy</i>	來	丙	
	<i>mōy</i>	猛	丁	
	<i>plōk</i>	白	戊	
975)	<i>kad</i>	憂	巳	
	<i>kəd</i>	谷	庚	
	<i>rwəy</i>	隴	辛	
	<i>tau</i>	到	壬	
	<i>kā</i>	憂	癸	

980)	<i>gĩud cai</i>	蛇寨	思量	415) 參照。 <i>cai</i> 《心》 524)
	<i>hmo guɣ</i>	莫棍	勤慎	
	<i>yũ' dī cai</i>	育李寨	快樂	<i>yũ</i> 《有る》。 708) <i>dī</i> 《好い》, <i>cai</i> 《心》。
	<i>bai dāŋ dyəw</i>	擺党柳	同行	439) <i>bai</i> 《行く》。 <i>dāŋ</i> 《道》。 <i>dyəw</i> 《共に》。 S. <i>dixəw</i>
	<i>naŋ dī dyəw</i>	囊底柳	同坐	438) <i>naŋ</i> 《坐る》。 <i>dī</i> 《地》, S. <i>dɪ</i> 。
985)	<i>rak kan</i>	刺幹	愛惜	425) <i>rak</i> 《愛》。
	<i>yāŋ hnək</i>	眼納	敬重	426) <i>yāŋ</i> 《敬す》。 717) <i>hnək</i> 《重い》。
	<i>ɣau kləw</i>	咬顧六	懼怕	424) <i>kləw</i> 《恐る》。
	<i>sūŋ kan</i>	謝幹	商議	
	<i>cwəb kan</i>	擺柳幹	相隨	音譯 (994) と誤る。
990)	<i>ɣyɔm dũ kau</i>	眼魯幹	相待	
	<i>hman</i>	悶	謹慎	
	<i>nāk cai</i>	雅寨	費心	
	<i>rab kan</i>	刺幹	迎接	462) <i>rab kan</i> 《迎へる》。
	<i>bai dyəw kan</i>	寨幹	相逢	<i>bai</i> 《行く》。 <i>dyəw</i> 《共に》。 <i>kan</i> 《相互に》。
995)	<i>rɔm kan</i>	樂幹	會同	454) <i>rɔm kan</i> 《會ふ》。
	<i>böŋ cai</i>	崩寨	歡樂	420) <i>böŋ cai</i> 《喜ぶ》。
	<i>bai sũ</i>	擺蘇	拜望	
	<i>hnuy kan</i>	寧幹	謙讓	428) <i>hnuy</i> 《讓る》。 <i>kan</i> 《相互に》。
	<i>bau han</i>	冒汗	不見	<i>bau</i> 《否定》。 412) <i>han</i> 《見る》。
1000)	<i>han lã</i>	汗列	見了	<i>lã</i> 《完了詞》。
	<i>hman</i>	悶	堅固	
	<i>rũ lã</i>	蘆列	省得	413) <i>rũ</i> 《知る》。 <i>lã</i> 《完了詞》。
	<i>fau dũ</i>	孚魯	看守	
	<i>k'ɣɔn hnay sũ</i>	欠囊四	寫字	<i>k'ɣɔn</i> 《書く》。 S. <i>k'ɪɔn</i> , <i>hnay sũ</i> 《字。書物》。
1005)	<i>lã kan</i>	列幹	相換	
	<i>plɔŋ kan</i>	蚌幹	相講	

	<i>klāw kan</i>	告幹	相告	
	<i>eak kan</i>	乍幹	相認	
	<i>jyɔw kan</i>	姍幹	相助	
1010)	<i>jūw kan</i>	整幹	相爭	
	<i>p'ul p'ɔn</i>	譬噴	差錯	
	<i>yin rŭ</i>	尹蘆	聞知	414) <i>yin</i> «聞く」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
	<i>dai rŭ</i>	來蘆	得知	<i>dai</i> «出来る」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
	<i>t'ām rŭ</i>	炭蘆	訪知	418) <i>t'ām</i> «問ふ」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
1015)	<i>wān ploŋ xɔŋ</i>	挽崩汞	求賞	490) <i>wān</i> «求める」。 <i>ploŋ</i> «與へる」。 <i>xɔŋ</i> «物」。
	<i>wan han</i>	挽汗	求見	412) <i>han</i> «見る」。
	<i>dū han</i>	魯汗	看見	411) <i>dū</i> «看る」。412) <i>han</i> «見る」。
	<i>hū</i>	黑	使令	<i>hū</i> «使せしむ」。
	<i>vay gām</i>	倣敢	順從	456) <i>vay gām</i> «准」。
1020)	<i>ban jū gām</i>	冒准敢	不准	
	<i>jū gām lā</i>	阻敢列	准了	
	<i>cāŋ sai</i>	征賽	明白	27) <i>cāŋ</i> «明らふ」。 <i>sai</i> «明白」。26) 參照。
	<i>nɔb kǎ</i>	納結	交納	
	<i>t'ām nay</i>	標	增添	481) <i>t'ām</i> «添する」。音譯「乃」欠。
1025)	<i>t'wəy nay</i>	台乃	減少	482) <i>t'āy</i> «減する」。
	<i>pai myɔn</i>	丙免	未完	
	<i>tɔn 'au</i>	段奧	捉拿	'au «とる」。
	<i>'au wai</i>	奧歪	拿住	'au «とる」。 <i>wai</i> «留める」。
	<i>ple' brāŋ</i>	別胖	謳哄	479) <i>ple' brāŋ</i> «詐る」。
1030)	<i>lɔb</i>	倫	引誘	
	<i>wā ɣwām</i>	哇緩	說話	<i>wā</i> «説ふ」。 <i>ɣwām</i> «話」。
	<i>ɣyɔn wā</i>	臉哇	學說	<i>ɣyɔn</i> «學ぶ」。 <i>wā</i> «説ふ」。
	<i>sūb wā</i>	色哇	傳說	<i>sūb</i> «傳ふ」。 <i>wā</i> «説ふ」。

	<i>saŋ gām</i>	喪敢	分付	<i>gām</i> 《事》。
1035)	<i>t'ōŋ nā</i>	豚泥	到此	<i>t'ōŋ</i> 《到る》。 <i>nā</i> 《ここ》。
	<i>gām dī</i>	敢李	好事	443) <i>gām</i> 《事》。 <i>dī</i> 《好い》。
	<i>pad mid</i>	八米	希罕	
	<i>χōŋ gām</i>	汞敢	物件	<i>χōŋ</i> 《物》。 <i>gām</i> 《事》。
	<i>t'ām k'āw</i>	炭靠	審問	<i>t'ām</i> 《問ふ》。
1040)	<i>tən rāk</i>	敦臘	根本	192) <i>rāk</i> 《根》。211) <i>tən mai</i> 《樹》。
	<i>plān gām</i>	半敢	分辨	
	<i>klā k'āŋ</i>	憂慶	剛強	471) <i>klā k'āŋ</i> 《強》。
	<i>p'ū 'ōm</i>	僕翫	懦弱	472) <i>'ōm</i> 《弱》。 <i>p'ū</i> 《人》。
	<i>hōŋ dī</i>	丙李	公道	449) <i>hōŋ</i> 《平ら》。 <i>dī</i> 《好い》。
1045)	<i>fāk gām</i>	法敢	寄信	<i>fāk</i> 《寄す》。 <i>gām</i> 《事》。
	<i>fāk wai</i>	法歪	寄留	<i>fāk</i> 《寄す》。 <i>wai</i> 《留める》。
	<i>fāk wāŋ</i>	法放	寄放	
	<i>lōk dū</i>	勒魯	揀選	701) <i>lōk</i> 《深い》。 <i>dū</i> 《見る》。
	<i>k'ad dū</i>	苛魯	考試	
1050)	<i>jāŋ kwān</i>	章見	精熱	
	<i>jāŋ plāŋ</i>	章不令	能幹	
	<i>cai plōŋ</i>	寨蚌	聰明	
	<i>jāŋ lā</i>	章列	會了	
	<i>bau jāŋ</i>	冒章	不會	<i>bau</i> 《否定》。
1055)	<i>χan gām</i>	汗敢	答應	434) <i>χan</i> 《應》。 <i>gām</i> 《事》。
	<i>rak sā</i>	臘紗	侍奉	
	<i>gom k'āŋ</i>	棍康	保祐	
	<i>yū' dāŋ</i>	育來	閑暇	<i>yū'</i> 《有る》。 <i>dāŋ</i> 《暇》。
1059)	<i>tō hnā kan</i>	駝納幹	相對	<i>tō'</i> 《對する》。501) <i>hnā</i> 《顔》。 <i>kan</i> 《相互に》。

第 三 部

百 夷 館 來 文

次に東洋文庫本による來文三十通をローマ字による轉寫によつて掲げる。百夷館來文の場合と異り、ここでは原則としてただ八百語のみを以て書かれている。(百夷館來文には、中國文をそのまま百夷文字をもつて寫したものの挿入があつた)。本稿においては、時にあらわれる中國語の語詞はローマン體の活字をもつて示す。來文を含むのは東洋文庫本である。

各通來文の註における言語名の略示。

S シ ャ ム 語	L ラ オ ス 語	Sh シ ャ ン 語
A ア ー ホ ム 語	Tn 黒 タ イ 語	Tb 百 タ イ 語
N ス ン 語	D デ ィ オ イ 語	P 百 夷 語
	PP 八 百 語	

東洋文庫本華夷譯語

八 百 館 來 文

—

八百大甸軍民宣慰使司差來頭目板官罕乃諾藍習挽等具番字文書奏
 天皇帝知道我奴婢賚方物來進貢路上行了二年零三箇月纔得到
 天皇帝處辨得牙象一隻母象一隻金銀象鞍二副新紅絨索二條來謝
 恩求討冠帶照依
 太祖太宗皇帝時與我婢使大小頭目人等遵依便益

*Mōŋ j̄yōn hmai*¹⁾ ta tyōn kwīn mīŋ syōn hwī sī sō *jai-mā*²⁾ *nāy mōŋ*³⁾ *Ban*
 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 遣はし來る 主 國 板
 頭 目

*kōn rām hno nāy lām si wan dāy hlāy*⁴⁾ *χūn*⁵⁾ *hnaŋ-sū dāi*⁶⁾ *hwai*
 官 罕 諸 乃 藍 習 挽 すべて多く ささげる 文 書 タイ[語の]奏す
 等

*Cau' lum vā' hū rū*⁷⁾ / *gū k'ā 'au-χōŋ-fāk -mā sin kuŋ*⁸⁾ / *dāy*
 天 皇 帝 與ふ せしむ 知る 我 奴婢 もち 方 物 來る 進 貢 道

*bōn*⁹⁾ *bai - lā*¹⁰⁾ *sōŋ pī plāy*¹¹⁾ *sām kō dōn* / *ciŋ dāi*¹²⁾ - *t'ōŋ*
 を[〜の上] 行く (完了) 二 年 と[零] 三 箇 月 漸く (過去) 至る

*Cau' lum vā' dū*¹³⁾ *tāŋ dāi*¹⁴⁾ *jāŋ-baŋ nuŋ toŋ jāŋ-blāy nuŋ toŋ*¹⁵⁾ / *cām-lōŋ*¹⁶⁾
 天 皇 帝 處 整へる 得る 象 雌 一 頭 象 雄 一 頭 鞍

*rām 'an nuŋ cām-lōŋ gōn 'an nuŋ hmai dāŋ nūn zō sōŋ p'ūn*¹⁷⁾ / *-mā*¹⁸⁾ *se*
 金 鞍 一 鞍 銀 鞍 一 新し い 赤い 絨 索 二 條 (量詞) 來る 謝

*hān*¹⁹⁾ *wān k'ō*²⁰⁾ *hmwək hrow sāy-rāŋ tām bū-rūn*²¹⁾ /
 恩 望み 乞ふ 帽子 頭 帶 形 依る, 從ふ 舊 來
 冠 帶

*Pu cau' lum vā' Bō cau' lum vā'*²²⁾ *mō kā*²³⁾ *gū k'ā 'au mō wai*²⁴⁾ *kab*
 大 祖 天 皇 帝 大 宗 天 皇 帝 時 に, 對して 我 奴婢 もち 還る (保つ) 護る

*nāb bak mōŋ*²⁵⁾ *hū hūai nāy nāy mōŋ brai dāi rōn dāy hlāy*
 家 護る 地方, 國 與ふ, せしむ 大 小 頭 目 奴 民 タイ[八百] 人 等

*dāy-nan vaŋ gām*²⁶⁾ *dā* / *nuŋ ray sōŋ sib cād sū*²⁷⁾.
 すべて 遵奉する 教旨 便益 一 百 二 十 七 渠

註。

- 1) 雜字(111)に八百 *mōŋ byōŋ j̄yōŋ hmai* (猛丙整賣)とあるが、來文では以下すべて *mōŋ j̄yōŋ hmai* と記されている。雲南省から印度支那半島にやや廣く見られる *mōŋ* を冠した地名が、タイ諸語で《國, 地方》を意味することは周知のごとくである。百夷語も同様である。*j̄yōŋ* は《城》であり《都市》の意味で, *hmai* は《新しい》の意である。
- 2) *jai* はシャム語 *jai*² < **jai*⁵ «to send», ラオス語 *sai*, シャン語 *sai*⁵ に對應する語である。《送る, 遣はす, 派遣する》。

mā は、本來《來る》の意味をもつのであるが、屢々複合動詞の第二要素として添加され、本動詞を或る方向に修飾する働きもつ詞の一つである。かかる働きの *mā* 《來

る», *pai* «行く» 等の一連の語詞は、タイ諸語において共通であるとともに、また其れと同種の語詞の使用の仕方において、廣く支那西藏諸語全般に並行した現象を認め得ることができる。

3) *S. nāy*, *L. nāy* «主人, 長, 頭」。一般に «*sieur*» の意に使う。《地方》(*mōŋ*) の《頭目》である。

4) *ḍay* «すべて」。 *S. ḍay*, *L. ḍay*. *hlāy* «多い」。 *S. hlāy* «多い」(また複数を示す)。 *L. lāy* [*hlāy*] «多い」。

結合して «〜等(等)」を意味する。

5) 本来 «上げる, かかげる» の意であろう。 *S. k'un²* «舉げる, 上昇する」 *Sh. k'un³* «昇る」以下 «捧げる」と譯出した。

6) タイ語, すなわち八百語で書かれた文書のこと。形容詞が後につくタイ語の, 中國語に對する語順上の特性が見られる。

八百語語でもシャム語と同様に *hnay sū* に《書物》と《文字》の兩義がある。雜字では, 341) *hnay sū bab* «書», 342) *hnay sū* «字» の區別をしているが, 此の來文における *hnay sū* は明らかに書, 文書を意味する。

7) *hū* は, *S. hū²* で «與へる, 獻する» の意である。此の表現は «以下のことを知るところを天皇帝に獻上する, 即ち以下のことを知つて戴く, 或は知つて戴きたい» ということである。従つてそこから強く云えば «以下のことを知らしめる» という意味も出て来る。百夷館來文 II, 註 1, 參照。

8) *'au……mā* «〜をもつて来る」。此の形の *mā* は上記註 2) のそれであるが目的語をとる場合は, それを中間に挿入する。例えば, *S. 'au hnay sū len¹ nī² mā* [*'au naŋ' sū¹ len¹ nī¹ mā*] «此の書物をもつて来る」。 *L.* で *au dīn sō mā hai* [*an dīn sō' mā¹ hai¹*] «鉛筆をもつて来て下さい」。 *χōŋ* は «財(624), 物(625)» の意で *S. k'ōŋ* に當るが, *fāk* の意はよくはわからない。雜字 496) *χōŋ fāk* «方物» の譯に従う。 *sin kug* は漢語, [百夷語 *süang kong*, (來文 I 註 9) 參照)], であり, ここでは «臣は方物を齎し來り進貢す」と動詞として解さねばならない。

9) *ḍāŋ bon* の *bon* は本来 «〜の上» の義で, [漢語の路上の上に當る。

10) «完了を示す」。 *S. lāw²*. («行き終る» の意)。

11) *S. plāy* «the end, the top, point» であるから «二年一杯」との意になり, 漢語の《零》

に當る。

12) *dai* は動詞の前について過去を示し動詞の後について可能を示す。此處では過去の場合である。

13) *ḡū* は場所を示すのであろう。S. *ḡi'* に對應する語。文章は此處で切れるべきで、《やつと天皇帝の處に至つた》。

14) 此の *dai* は《可能》である。12) 参照。

15) *baḡ* は雌, *blāy* は雄, を指す。漢文に脱落がある。tow に関しては、百夷館來文 I 12) 参照。

16) *cām-lōḡ* はカンボディア語である。《鞍》を意味する。

次に *rām 'an* と《鞍》を繰返している。

17) S. *p'ūn*, L. *p'ūn'* 布類に關する量詞である。(平たくて薄いものに用いる)。

18) 此の *mā* も 2) 8) の *mā* と同じで此處ではやや長い目的語をともなっている。

19) 漢語《謝恩》の借用。雜字 768) *rab xwām* 《謝恩》がある。

20) *wān* は《望む》。*k'ə* は《乞う》で《乞ひ願う》の意。S. *wān k'ə*。

21) *bū-rān* の意はよくわからない。S. *bū-rān* (P. S. 借用語)《舊い, 舊式の》に應ずる語であると思われる故に《舊來》と譯出し, *tām* 《従う, 依る, ~の通り》と合して《舊來通りに》という意味に解釋した。

22) *pū* 《祖父》, *bo* 《父》。

23) *kā* は S. *kā* で興格を導く前置詞である。

24) *wai* について百夷館來文 I 15) 参照。此れも上に記した *mā* と一連の詞である。漢語の《住》に當る。

25) *kab nāb bak mōḡ* となつてゐるが解し得ない。漢文も缺譯である。下の來文 IV に同様の文章が見えて, *bak bān kab mōḡ* となつてゐる。漢文は《護守地方》である。また來文 V に *kab bān kab mōḡ* とあつて此れにも相當する漢文はない。

中で來文 IV が正しいのではないかと思われる。*bān kab mōḡ* は《家 (*bān*) と (*kab*), 地方, 國 (*mōḡ*)》で漢文の《地方》に當る。従つて *bak* は《護る, 護守する》意味であらう。來文 V のものにはその動詞がない。これだけでは家 (*bān*) と (*kab*), 地方, 國 (*mōḡ*) と (*kab*), の意味となる。

今の來文のこのところは、次の如くに改めて、後考を俟ちたい。

bak bān bak mōŋ 《家を護り國を護る》,

bak bān mōŋ が *bak bān bak mōŋ* に擴張されることはタイ諸語に屢々見られるところ

であり百夷語にも、此の來文でも *bak mōŋ* とあるのをそのままにしておきたいと思う。

26) *vaŋ gām* 遵依 765) *vaŋ* は S. *vaŋ* 《聞く、服従する、遵奉する》で *gām* は本來《言葉、教旨、教》を意味する。(S. *gam*)。八百語で *gām* は時に《例》の意味にもなる。

27) 《一百二十七葉》とあるのは、おそらくこの來文の整理番號にすぎぬと思われる。

譯

八百大甸軍民宣慰使司は、頭目板官罕，諾乃習挽等を遣はし來らしめ、夷文書を捧げ奏して、天皇帝の御聞に達せしむ。——我〔臣〕，方物を齎し來り，進貢せんが〔ため〕途路行くこと二年有三箇月遂に天皇帝が御ところに至る。

臣〔等〕雌象一頭，雄象一頭，金鞍一，銀鞍一，新しき紅絨索二條を整へ得て來り，〔天〕恩を謝さんとす，請ひ願はくは，〔天皇帝〕大祖太宗皇帝の御宇における舊例にならい，冠と帶とを下賜せられ，〔もつて〕臣〔等〕をして奉じ還りて〔臣が〕地方を守護し，大小頭目八百奴民のすべてをして教旨を遵奉せしめられんことを。(一百二十七葉)

二

老撾宣慰招攬章奏

天皇帝知道我奴婢差頭目乃必等賚方物赴京進貢

天皇帝望

天皇帝收了盡我奴婢遠夷的心地方少有的只是段疋紗羅今自備銀三千兩望

聖旨着管事人員不要禁約買賣便益

II

Mōŋ jwā Syon hwī Cau lān jāŋ hwai

老 撾 宣 慰 招 攬 章 奏す

Cau' lum vā⁽¹⁾ hū rī / gū k'ā' jai nāy mōŋ Nāy pī dāŋ hlāy / 'au jāŋ sōŋ

天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 遣はす 頭 目 乃 必 等 もち 象 二

toɔw nō rād²⁾ sī hlām³⁾ / grōy gōn grōy rām xōy jū 'an⁴⁾ bai⁵⁾ Kip sin-kun
 頭 角 犀 四 本 器具 銀 器具 金 物 (量詞) 行く 京 進 貢
 犀 角 銀 器 金 器

/ wān
 望む

Cau' lum cau' vā'⁶⁾ yiŋ 'in-dū⁷⁾ p'yɔw - wai sin gū k'ā' klai dai
 天 皇 帝 よくよく 憐み見る 収める(保つ) 盡る終る 我 奴婢 遠い タイ人

tī cai⁸⁾ / k'ā' bān-mōy nay mī tī dau t'uk⁹⁾ rā tōn p'ūn
 的 心 奴婢 地方 少い 有る 的 唯, 只 正に [布の範疇詞] 疋(量詞)
 段

rā sā rā lō¹⁰⁾ bad nī hāk¹¹⁾ tǎy gōn sām ban rōy / hū jai-bai
 紗 羅 時 此 より 整ふ 銀 三 千 兩 與ふ, せしむ 遣はし行く
 今

nāy mōy Rū-yay rōm - kau¹²⁾ ja'-mla'¹³⁾ Rū sū kā k'ā' mā¹⁴⁾ / wān
 頭 目 人 名 和解する 互に 驛遞(護送する) 人名 買ふ 對して 奴婢 走る 望む
 協定する

Cau' lum vā' 'ād nā¹⁵⁾ hū tǎy gān γon nān ban cō sū¹⁶⁾ kin yō man mōn¹⁷⁾
 天 皇 帝 聖 旨 與ふ 整ふ 事 人 員 (否定) 欲す 禁 約 彼 們(ら)

sū xāy dā / nuŋ ray sī su.
 買 賣 便益 一 百 四 葉
 文易

註。

- 1) 來文各葉に見える *Cau lum vā'* は《天皇帝》と譯出しているが、その原義は *Cau* 《王》=S. *cau'* で《帝》に當り、*lum* は S. の *lum-ba-li*, *lum bi-nī* (Pali 語) で《佛の生誕地》を意味する。*vā'* は云うまでもなく《天》である。
- 2) *nō'*, S. *nō*, L. *hno* [*no*[^]] 《角》, *rād* は, S. *rād* 《犀》。
- 3) S. *lēm'*, L. *lem* に對應する形で本, 冊, 卷, 輻(牛車などの), 柄(斧等) 枝(刀等), の漢語と同じ種類の量詞である。
hl- と *l-* の對應は後節参照。
- 4) *xōy* は《物》, *'an* は L. では一般に何物にでも附し得る量詞で S. では漢語の枝, 條, 塊, 片に對應する物品一般に用いられる。*jū* はその義不明である。
 尙漢文では以上の種々の獻納物の列挙を避けて、單に《方物》で置替えている。此れ

は來文一般に見られる傾向である。

- 5) 此の *hri* «行く» も上の *'au* と關係して *'au……hri* となる。
- 6) *Cau lum cau vā'* とあるのは誤寫で *Cau lum vā'* とあるべきである。以下來文に此の形は全然見えない。
- 7) S. *'en dū* «憐れむ, 慈悲をかける» に對應する。*dū* はもともと «見る» の意であつて, 漢語の憐見の見に當るわけである。*yij* はその修飾で «よくよく» という意味であらう。尙此の *yij in du* «可憐見» に對する漢文は, 此の來文では缺けている。
- 8) «よくよく憐み見給ひて我々が心底の程をみそなはしめられ, 查收し給へ» の意。
p'yaw は *dai ti cai* に對するものではなくて, 進貢に對するものであらう。直譯すれば «收めて, ~我々の心を盡ぐする» と解釋すべきところ。
- 9) «少くもつているのは只~のみ» は «僅かしかない» の意。*dau* は S. *dau'* «唯, 只», *t'ūk* は S. *t'ūk* «正しいものは, 誤りのないものは» の意味で, そこから «正に, 即ち» の意として使われている。時に八百語にて «正に……すべき» という中國語の «該» にあたる語に使われることもある。
來文 IX 参照。
- 10) *rā* は接頭されて «布» の意を示す範疇詞となる。*tōn, sā lō'* いずれも漢語からの借用である。
- 11) *hāk* は «~より» を意味する。*hāk bad-nī* となるべきところであるが時間副詞は通常前置するので此處でも *bad-nī hāk* となつている。
- 12) 雜字 454) に *rōm kan* 會, 995) に *rōm kan* 會同, の譯があるが此の場合それとは少し意味が違つていると思われる。此處では «價格の協定» を云うのであつて, S. の *rōm jōm* «協定する, 和解する» に當るものとして解釋した。
- 13) *ja'-mla''* は S. *ja' lō* に当たり, «助成する, 大事にある, 運送を護送する» の意味をもち, 正に «驛遞» に對應する。
- 14) «頭目 *Rū-yay* を派遣して [價格を] 協商せしめ, 彼を護送して(此の句漢文缺)臣等に對して [上記の品を] 買はしめる» ということ。
- 15) 此の原義詳かならず。
- 16) 雜字 483) *co* 欲, 484) *ca sū* 要。
- 17) *man* 彼, 百夷語 *man, mōn* は漢語 «們» であらう。合して三人稱複數をなす。

譯

老撾宣慰招攬章，奉して天皇帝の御聞に達せしむ，——

臣頭目乃必等を遣はし，象二頭，犀角四本，銀器，金器，等の物を齎し京に赴き進貢せしむ。願はくば

天皇帝よくよく憐み，查收され給ひて，臣等遠境夷人が心底の程をみそなはせられんことを。

臣が地方段，疋，紗，羅，まことに少し。今より銀三千兩を整へ，頭目 *R̄n-yay* を遣はし協商せしめ，*R̄n* を護送して臣等がために買付けせしめんとす。願はくば聖旨を〔戴き〕人員を整へさせられ，彼等が交易を禁約されざらんことを。(一百四葉)

三

孟艮府土官知府刀孟扛差來頭目招八人等奏

天皇帝知道奴婢依禮勘合三年一貢過千山萬水纔得到京都見了

天皇帝金面蒙賞賜并大筵宴回去時乞賜

勅書管束地方夷人不敢作歹奏得

聖旨知道

III

Mōy k'ōn vū dhūk kōn cī vū Dāw mōy kay jai - mā nāy mōy Cau' pā
孟 艮 府 土 官 知 府 刀 孟 扛 遣はし來る 頭目 招 八

ron¹⁾ day hlay hwai
人 等 奏す

Can' lum wā' hū rū / gū k'ā' tām gām²⁾ lī pū k'an χ³⁾ sām pī nuγ kuγ
天 皇 帝 興ふ 知る 我 奴婢 從ふ 例 言葉 禮 部 勘 合 三 年 一 貢

būn χām ban day hnūn nām brāk-cai bau mī nab³⁾ / ciγ dai t'ōy
經る 過ぎる 千 山 萬 水 破る 心 (否定) 有る 數ふ やつと(過去)至る
辛苦する

kiŋ han lā
京 見る (完了)

Cau' lum vā' rān hūā¹⁾ / dai⁵⁾ ray-wan sō sāy rā-lāy kub klūb⁶⁾ jū 'an /
天 皇 帝 金 面 顔 得る, 蒙る 賞し給ふ 衣服 彩 段 靴 帽子 (量詞)

piŋ hñai hlau-hlway rūn-hai mō k'i plōy-hū lay - cē - hlōy⁷⁾ /
并(及び) 大きい 酒 宴 歸り行く 時 乞ふ 授く 與ふ 色のある紙 黄色い
賜る 勅書

'au mō wai bān mōy tāy plōy rōn dai bau gōn⁸⁾ ye' rāy hwai
もつ 還る (保つ) 地 方 整ふ 並べる 人 夷[タイ] (否定) 敢 作す 暴虐 奏す
管理ある

dai
得る

sād nā hū rū / kau sib cād sū.
聖 旨 與ふ 知る 九 十 七 葉

註。

- 1) *Cau pā rōn* を招八人と漢字をあてているが招氏, 八人という意ではない。全部で頭目の名前で, *rōn* «人» (355—358) のみを意譯して人としたもの。
- 2) 《禮部勘合の言葉通り》の意である。
- 3) 直譯《算へる (*nab*) ある (*mī*) なし (*bau*)》で《枚舉に追なし》の意。
- 4) 《金の顔》, 《天子の顔》のこと。
- 5) 此の *dai* は過去でも可能でもなく, 《獲得する》の意味であつて漢語《蒙》が此れにあたる。
- 6) *rā-lāy kub klūb* の譯語なし, *rā* は布類の範疇詞で *lāy* は《色のあるもの》をいい, 790) 彩段の譯語あり。 *kub* 靴 (551), *klūb* 帽子 (555)。
- 7) 此の *lay* も (6) のそれと同じで《黄色い色のある紙》即ち勅書である。百夷館來文 III 註 4) 參照。
- 8) *gōn* は漢語《敢》である。

譯

孟良府士官知府刀孟扛は頭目招八人等を遣はし來り, 奉して天皇帝の御聞

に達せしむ。——臣等禮部勘合に従ひ三年一貢す。千山萬水を過ぎ經て辛苦せること枚舉に遑あらず、遂に京に至りて天皇帝が御尊顔を仰ぎたり。〔辱けなくも〕衣服、彩段靴、帽子等、并びに大酒宴を賜り得て歸還せし際、〔臣等〕勅書を賜り〔臣等が〕地方に奉戴し還り、以て夷人等が敢て暴虐せざる様管理せしめられんことを乞へり。

〔願はくば〕奏し得て聖旨に達せしむ。(九十七葉)

四

老撾軍民宣慰使司招攬那具文書奏

天皇帝我祖父曾撫夷有功着做宣慰辦納差貢

天皇帝金銀象鞍二副交牙象一隻白花象一隻乞

賜冠帶賚回護守地方便益

IV

Mōŋ jwā kwin miŋ syon hwī si sō syon hwī sī¹⁾ Caul' t̄an nā χūn hnəŋ-sū
老撾 軍 民 宣 慰 使 司 宣 慰 使 招 攬 那 ささぐ 文 書

hwai

奏す

Caul' lum vā' hū rū / gū pū ɸo go ryok - hrā²⁾ ɬai mi kōŋ / hū
天 皇 帝 興ふ 知る 我 祖父 父 曾つて 要求す 求む 夷 ある 功 興ふ
祖父 撫 す

pān³⁾ Syon hwī t̄āŋ - ɸlōŋ¹⁾ bān mōŋ / t̄āŋ - 'ōk⁵⁾ swɔŋ j̄au⁶⁾ Sin-kun /
～となる 宣 慰 整ふ 並べる 地 方 整ふ 出す 課税 租税 進 貢
管理する 調納する 税

Caul' lum vā' ɬū t̄āŋ - dai ɣwai ɣā⁷⁾ j̄āŋ sōŋ tow χāw l̄ay j̄āŋ⁸⁾ nuŋ tow /
天 皇 帝 處 整ふ 得る 交る 牙 象 二 頭 白い 紋のある 象 一 頭

j̄āŋ ɸay nuŋ tow j̄āŋ ɸl̄ay nuŋ tow cām-lōŋ ɣām 'an nuŋ cām-lōŋ ɣōn 'an
象 雌 一 頭 象 雄 一 頭 鞍 金 鞍 一 鞍 銀 鞍

nuŋ / hmai d̄āŋ nūn zo sōŋ p'ūn / wān - k'ɔ hmwak-hrow s̄ay 'au mō
一 新しい 赤い 絨 索 二 疋 望む 乞ふ 帽子 頭 帶 もつ 還る
冠

ɾvai bak bān kab mōŋ⁹⁾ dā / kau sib pād sū.
 (保つ) 護る 家 と 地方, 國 便益 九 十 八 葉

註。

- 1) *Syon huī sī* が重複しているのは誤である。
 - 2) 原義は *ryōk hrā* 共に《要求し, 求める》であるが此處では《撫する》の意であるらしい。雑字に無し。S. *riak hā*。
 - 3) 此の *pān* は《～となる》という意味である。或は《～として》の意にもとれる。が今は前に *hū* があるので前者の意味に解釋した。
 - 4) *plōŋ* は《並べる》の意か, 詳かでない。
 - 5) *tāŋ-'ōk* は漢語《辦納》に當る。'ōk は《出る, 出す》, S. 'ōk, L. 'ōk である。《整えて出す》即ち《納入する》ことである。
 - 6) *swoy* (S. *sway*¹⁾) 《課税》, *jau* (S. *jau*¹⁾) 《租税》で共に《税》のことを指すのであろう。それに當る漢語は此の來文にては缺けているが雑字 793) に《差發》の譯がついている。
- 百夷館來文 I 註 8) で同じ《差發》にあたる百夷語 *ngön-kön* の原義に對して分明を缺いたが, 此れも同様《税》のことを實際的な面から云つたものであつた。つまり *ngön* は《銀, 金錢》のことであり, *kön* はそれを《捧る》ことである。
- 7) 百夷語 *nga' lā* 《交牙》[來文 I 註 11)] よりも明らかに解せる。
ɾvai は S. *k'vai* に對應する語で《交叉する》ことをいう。
 - 8) 屢々出て来る *lāy* は此の場合《斑のある, 紋様のある》という意味か。
 - 9) 來文 I 註 25) 參照。

譯

老撾軍民宣慰使司招攬那が文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が祖父曾つて夷を撫し功あり以て宣慰となるあらしめ給ひ, [臣が] 地方を管理し, 税を調理し, 天皇帝が御許に進貢せしめ給ふ。[臣等] 交牙の象二頭, 白紋象一頭, 雌象一頭, 雄象一頭, 金鞍一, 銀鞍一, 新しき紅絨索二疋を整へ得たり。願はくば 冠帶をもち還らせ給ひ [臣等] 家國を擁護され給はらんこ

とを。(九十八葉)

五

雲南八百大甸軍民宣慰使司刀攬那等奏
 天皇帝知道我奴婢人等資捧舊勅書金牌來進繳到
 天皇帝處了望
 天皇帝可憐見照例給賜新金牌與我奴婢便益

V

Mōŋ c'ā mōŋ jɔŋ hmai ta tɕon kwin miŋ syon hwī sī sō Daw lān nā
 雲 南 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 刀 攬 那

ɕay hlāy hwai
 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā' ɕon ɕay hlāy bā' 'au- kau
 天 皇 帝 せしむ, 與ふ, 知る 我 奴婢 人 等 捧げもつ, をもつて 舊い

lāy cē hlōŋ k'āb ɣām / -mā sin ɸrōm t'ōŋ
 色のある 紙 黃色 牌 金 來る 進 納む 至る
 勅 書

Cau' lum vā' ɕū lā / wān
 天 皇 帝 處 (完了) 望む

Cau' lum vā' yiŋ 'in-dū tām gām plɔŋ-hū hmai k'āb-ɣām kā
 天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 従ふ 言葉, 例 授け 與ふ 新しい 牌 金 ~に對して
 例の通り 賜ふ

gū k'ā' 'au mō wai kab bān kab mōŋ²⁾ dā / kau sib sū.
 我 奴婢 もつて 還る (保つ) と 家 と 地, 國 便益 九 十 葉

註。

1) L. *bā-mā* «amener» に對應する語で S. の對應形は見當らない。此處では「捧げもつ」と譯した。

2) 來文 I 25) 參照。bak を補つて解釋する。

譯

雲南八百大甸軍民宣慰使司刀攬那等奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等舊勅書金牌を捧げ來り天皇帝が御許に至りて納入す。

願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひて、慣例の如く新しき金牌を臣等奴婢に對して授け賜ひもち還らせ〔臣が〕家國を擁護され給はらんことを。(九十葉)

六

八百大甸軍民宣慰使刀孟光奏

天皇帝知道奴婢地方都住的是竹樓去年五月內忽被天火燒毀本府印信自

知有罪今備土產差頭目赴

金闕下叩頭仰望

天皇帝再鑄降一顆便益

VI

Mōy j̄yōy hmai ta tyōn kwin miŋ syōn hwi si sō Dāw [mōy] k̄vāy¹⁾ hvai
八百大甸軍民宣慰使司刀孟光奏す

Cau' lum vā' hū rū / k̄a' bān mōy ɣay-na' j̄n' t̄i²⁾ t'ūk
天皇帝與ふ知る奴婢地方すべて住す、ある的、正に、即ち

ho mai - klōy³⁾ / ɣai p̄i hā dōn nai r̄i⁴⁾ bō [bō⁵⁾ vā' vai
樓〔木の範疇詞〕竹行く年五月に(の内に)忽ち因りて天火
竹の家去年

sau r̄uy ɣun vū lāy-cūm⁶⁾ / hāk rū mi p̄id⁷⁾ bad-n̄ t̄āy d̄in 'ōk⁸⁾
燒毀本府印信〜から知るもつ罪時此整ふ土出る
今土産

jai n̄ay mōy ɣai
遣はす頭目行く

rōy ɣām lum⁹⁾ nōb hrow¹⁰⁾ / lāy - d̄n¹¹⁾
御殿金下頭を下げる頭仰ぎ見る
金闕叩頭する

Cau' lum va' bay cū jāy nuŋ hnōy dā / nuŋ ray hā sū.
 天 皇 帝 再 び 鑄 降 一 顆(量詞) 便 益 一 百 五 葉

註。

- 1) 漢文の方では刀孟光となつてゐるから *dāw mōŋ kwāŋ* となるべきところである。今 *mōŋ* を補う。
- 2) *yū* は《住む, 在る》の意。(S. 'yū¹, L. yū)
 ti は漢語の "的" で(音譯) *yū* と合して《住んでいるのは》ということ。此の的を挿入し使うことは來文中少し見られる。
- 3) *mai-* は接頭され木の範疇を示す。
 《mai-klōŋ で 作つた家》を云う。現在でも北方タイ地方で多く竹製藁葺きの家に居住している。
- 4) L. *lōt* にあたる語か?, S. *rīb* 《忽ち》の意に従うことにする。
- 5) *bo* は或は *bō* の誤か, 或はその簡略形であるのか (S. *būa*, L. *bua*, 來文 XVII 參照) いづれにしても原因を現わすものであろう。
- 6) *lāy-cūm* は雜字 339) に《印》の譯がある。*lāy* はもともと《塗る》の意 (S. *lāy*²) であろう。それから上に屢々見た如き《色彩のある》(S. *lāy*) という意になるが亦それから《marks, designs》(S. *lāy*) という義にもなる。此處の *lāy* はもつとも後者の意味で用いているのだらう。
cūm は《浸す, 染める》ことである。(S. *cum*¹) 《印を染めたもの》の意である。百夷館來文 I 5) 參照。
- 7) S. *p'id* 《誤, 不正》Sh. 《誤る, 争う》百夷語 *p'it* 《争う, 罪を犯かす》。百夷館來文 IV 7) 參照。
- 8) *din* 《土地, 土》, *'ōk* 《出る》, 《土地から産したもの》, 即ち《土産》である。
- 9) *rōŋ* (S. *rōŋ* 《hall》) 《御殿, 廣間》(雜字 287) *rōŋ* 廳), *rām* 《金》, *lum* は《低い》の意 (S. *lum*¹) で, *Cau' lum va'* の *lum* とはその原義が同じでない。
- 10) *nōb hrow* 《頭をさけておじぎする》《叩頭する》。
- 11) *lāy* は S. *ley* 《見つめる, 狙う》ともともと同形であらう, 此處では *dū* 《見る》と合して《仰ぎ見る》の意となる。S. *dū lā* 《見る》と同じ構成の複合詞である。

八百大甸軍民宣慰使刀孟光奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が地方居住するはすべて竹樓にして〔ために〕昨年五月忽ちにして天火により本府印信を燒失せり。罪あるを知りて此處に土産を調べ、頭目を金闕が許に行き叩頭せしむ。

仰ぎ願はくば天皇帝再び一顆を鑄降し給はらんことを。(一百五葉)

七

雲南八百大甸軍民宣慰使司具番字文書奏

天皇帝知道我奴婢辦得象馬方物赴京進貢望

天皇帝收了再給賜

勅書一道着沿途驛遞應付便益

VII

Mōŋ c'ā mōŋ j̄yŋ hmai ta tyŋ kwim [kwimは誤] *miŋ syŋn hwi si sō* *χiēn*
雲 南 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 ささげる

hnaŋ-sū d̄ai hwai
文 書 夷 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā tāŋ-dai jāŋ mā' / χōŋ-fāk bai kiŋ sin-kun
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 整ふ 得る 象 馬 方 物 行く 京 進 貢
wān
望む

Cau' lum vā' p'yw-wai / bay ploŋ-hū
天 皇 帝 收む (保つ) 再び 授け 與ふ
賜ふ

tāy cē hlōŋ nuŋ p'ūn / hū hon-dāŋ¹⁾ ja'-mla' hū rāŋ hrāb²⁾ dā / kau
勅 書 一 通(量詞) 與ふ 途 道 驛 遞 與ふ 樞力 運ぶ 便益 九
護送する

sib cād sū.
十 七 葉

註。

1) S. *hon dāy* 《途道》。

2) *rāy* は雑字 546) に《力》の譯があるごとく, S. *rāy* に對應する。*hrāb* は S. *hāb* 《運ぶ》の意であろう。

即ち《權力で運ぶ》《護衛して運ぶ》から漢語の《應付》にあたるのか。

譯

雲南八百大甸軍民宣慰使司夷文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。一臣等象, 馬, 方物を整へ得て京に赴き進貢す。願はくば天皇帝查收し給ひて再び勅書一通を下賜し給ひ, 途道驛遞し給ひ, 應付し給はらんことを。(九十七葉)

八

雲南孟養金沙江小奴婢思六法奏

天皇帝知道奴婢地方因河水泛漲將居民淹死無數將

天皇帝進貢都悞了今備象二隻錦四段孔雀尾八把望

天皇帝收了便益

VIII

Mōy c'ā mōy yaŋ kin s̄ā mā nām h̄nai¹⁾ nay k'ā' Sō lūk vā' h̄vai
雲 南 孟 養 金 沙 母 水 大 小 奴 婢 思 六 法 奏 す
江

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' bān mōy bō mā-nām nām fan jaŋ²⁾ / 'au³⁾
天 皇 帝 興 知 奴 婢 地 方 因 河 水 泛 漲 と る

γū' miŋ yān zū⁴⁾ bau nab / 'au⁵⁾
住 民 淹 死 (否定) 數 る と る

Cau' lum vā' siŋ kuŋ ɖaŋ-na' rāy⁶⁾ lā / baɖ nī tāŋ jāŋ sōŋ torv ban γām
天 皇 帝 進 貢 す べ て す て お く (完了) 時 此 整 象 二 頭 咲 く 金
今 錦

s̄i rā-tōn⁷⁾ nok n̄ŋ⁸⁾ h̄lāŋ pād bā / wān
四 段 鳥 孔 雀 尾 八 把 望 む
孔 雀

Cai' lum vā' p'yɔw - wai dā / pād sib cād sū.

天 皇 帝 収 む (保 つ) 便 益 八 十 七 葉

註。

- 1) *mā* (母) - *nām* (水) で《河》であるが *hñai* がついて《江》となる。雑字 71) 参照。
- 2) 漢語。八百語では雑字 944) *nām nōj* 《水漲》(S. *nām nōj* 《水が溢れる》) がある。
- 3) *'au*……*bau nab* である。
- 4) *yān zū* 漢語である、八百語では 946) *nām t'wom* 《水滄》があり、474) *tāy* 《亡》がある。従つて *t'wom tāy* とすべきである。
- 5) *'au*……*sin kup*.
- 6) S. *rāy*² 《打棄てておくこと》。
- 7) *ban* 《咲く、満開》, *rām* 《金》で綿を形容した語, *rā-tōn* は此の場合、錦の量詞として働くものであろう。
- 8) *nūy* だけでも《孔雀》*nok* は鳥類の範疇詞である。雑字 269) 以下参照。

譯

雲南孟養金沙江の臣〔小奴婢〕思六法奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等地方河水の泛濫に因りて淹死せる住民數ふるなし、〔よりて〕臣等進貢をすべて打ち棄て置きたり。〔然れども〕今象二頭、錦四段、孔雀尾八把を調へ、〔進貢せんとす〕。

願はくば天皇帝收納され給はらんことを。(八十七葉)

九

八百大甸已故宣慰刀藍那男刀愛孟奏

天皇帝知道比先永樂年間奴婢父蒙降冠帶管理地方辦納差貢今奴婢係是

親男應該承襲今貢古刺水等物望

天皇帝准襲便益

譯

八百大旬宣慰故人刀藍那の子，刀愛孟奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——曩に永樂年間臣が父冠帶の下賜を蒙り，地方を管理し，進貢を調納せしめらる。

今臣正に「それが」嫡子に當り以後「その」職を襲ぐべき「もの」なり，今古刺水等を天皇帝に献じ，襲職を許し給はらんことを願ふ。（一百葉）

十

車里軍民司刀三保奏

天皇帝知道奴婢地方衙門自永樂年間設立至今不缺進貢今年又該年例差

發因此差乃的去京進貢望

天皇帝可憐見早賜回還便益

X

Mōŋ lū kwɪn mɪŋ sō *Dāw sām ɸan hwai*
車里 軍 民 司 刀 三 保 奏す

Cau' lum vā' lū rū / *k'ā' bān mōŋ row-wyŋ¹⁾* / *hāk nūŋ hlo pī kǎn*
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 地方 壁 城 ~から 永 樂 年 間
衙 門

rāk plāŋ²⁾ / *t'ōŋ bad nī bau pāŋ³⁾* sin kuŋ / *bad nī pī ɸay t'ūk pī*
始め 設立する 至る 今 (否定) 缺く 進 貢 今 年 又 該當す 年
開設する

gām swɔy-jau / *ɸō c'an nī⁴⁾ jai nāy Ti⁵⁾ ɸai kiŋ sin kuŋ wān.*
例 課 租 因りて 如 此 遣はす 乃 的 行く 京 進 貢 望む
税

Cau' lum vā' yiŋ 'in-dū jau-so⁶⁾ plɔŋ-lū yūn-mō lā dā / *nuy ray*
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 早 速 授け 與ふ 歸る 還る (完了) 便益 一 百
賜 ふ

sām sū.
三 葉

註。

- 1) S. *rua* «fence». S. の *-ua* に對して八百語の *-ow* は規則的に現われる。S. *tua* : 八百 *tow* (量詞) etc. 後節参照。
 雜字 759) *row-wyɔŋ* 衙門, *wyɔŋ* は「城」のこと。
- 2) 760) *rāk plǎŋ* «開設», S. *rāk* «beginning, origin, start». *plǎŋ* は原義不明であるが「設立する」の意であろう。
- 3) *pāŋ* は「缺く」の意か。
- 4) *c'an*, S. *c'an* «～の如く」。
- 5) 的 *tí* が姓。 *nāy* «sieur», 來文 I, 註 3) 参照。
- 5) *jau-so* は「早速」の漢語か。 *jau* は S. *jau*² に對應する「朝」の意があり, 151) に *mō jau* 朝の語があるが, 此れとは別であり 460) に *blan* 速があるので此處では漢語と見ることにする。

譯

車里軍民司刀三保奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が地方の衙門, 永樂年間に設立されてより今に至るまで進貢を缺きたることなし。今年又納税の年に當る。此れに因りて〔臣〕乃的を遣はし京に赴き進貢せしむ。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひて速やかに下賜, 歸還させ給はらんことを。(一百三葉)

十一

孟定府土官刀孟扛奏

天皇帝知道奴婢五年一貢經過千山萬水辛苦無數方得到京見了

天皇帝如今回還乞賜

勅書資回管束夷人便益

XI¹⁾

Mōŋ tiŋ vū dhūk kōn Dāw mōŋ klāŋ hvai

孟 定 府 土 官 刀 孟 扛 奏 す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' hā pī nuŋ kuŋ / būn xām ɸan day hmuun

天 皇 帝 興 ぶ 知 る 奴 婢 五 年 一 貢 經 る 過 ぎ る 千 山 萬

nāŋ prāk-cai bau mī nab / ciŋ dai tōŋ Kiŋ han lā
 水 破る 心 (否定) ある 數ふ やつと (過去) 至る 京 見る (完了)
 苦心する

Cau' lum vā' / bad dyw-nī ŋūn-mō lā²⁾ / k'i ploŋ - hū lāy-cē-hlōŋ 'au
 天 皇 帝 時 瞬 此 歸る 還る (完了) 乞ふ 授け 與ふ 勅 書 もつ
 今 賜 ぶ

mō wai pāŋ - tǎŋ - plōŋ³⁾ ɣon ɣai dā / kau sib sōŋ sū.
 還る (保つ) 治む 整ふ 並べる 人 夷 便益 九 十 二 葉
 管 束 する

註。

- 1) 此の來文は III と大體同じである。III の註参照。
- 2) 此の *lā* はその状態に至ることを示すものである。《歸る [時に] 至つた》という意味。
- 3) *tǎŋ-plōŋ* は來文 III IV IX にも出たが (雜字 769) 管理), 此處ではそれに *pāŋ* が複合している。今此れを《治む》として全體を《管束》の意にとつた。

譯

孟定府土官刀孟扛奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等は五年に一貢す。
 千山萬水を経て苦心すること收擧する能はず、遂に京に至り天皇帝に謁す。

今 [將に] 回歸せんとす。願はくば [天皇帝] 勅書を下賜され [臣等をして]
 捧戴し歸らしめ、夷人等を策束させ給はんことを。(九十二葉)

十二

車里軍民宣慰刀三保具印信文書奏

天皇帝知道奴婢是遠方夷人進貢行至貴州地方不肯應付犬馬到處都問我每要
 人事因此遲悞進貢望

天皇帝可憐見便益

Mōŋ lū kwɪn mɪŋ syɔn hwɪ ɖāw sām ɸan χūn lāy-cūm hnay-sū hwai
車里 軍 民 宣 慰 刀 三 保 ささげる 印 信 文 書 奏す

Cau' lum vā' hū rū / *k'ā t'uk klai mōŋ ɣɔn ɖai* / *sin kuŋ ɸai t'ōŋ*
天 皇 帝 興る 知る 奴婢 即ち 遠い 地方 人 夷 進 貢 行く 至る

kūi-ciw ɸan mōŋ ɸau hū rāŋ hrāb / *rāŋ¹⁾ mā' t'ōŋ dū ɖay-na' t'am*
貴 州 地 方 (否定) 興ふ 力 運ぶ 護る 馬 至る 處 すべて 問ふ
護送する

tū co-sū ɣɔn gām ɸō c'an-nī nān²⁾ kūd-hrāŋ³⁾ sin kuŋ wān
我 欲す 人 事 因りて 如此 遅る 誤る 進 貢 望む

Cau' lum vā' yiy 'in dū dā / *kau sib kau sū.*
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 便益 九 十 九 葉

註。

- 1) 本来《力》の意。雑字 546), 此處では《護る》の意に轉ず。來文 VII 2) 参照。
- 2) 雑字 459) *nān* 遅, 本来《長い》の意, S. *nān*. 《長い》。
- 3) 雑字 458) *kūd hlāŋ* 悞, 参照。

譯

車里軍民宣慰刀三保は、印信文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等即ち遠境夷人は進貢〔せんがため〕貴州地方に至るや〔臣等に對して〕護送を與へず、〔その故に臣等〕馬を護りて至る處臣等に問ひ人事を欲す。此の故に進貢を遅れ誤りたり。願はくば天皇帝よくよく憐み給はらんことを。
(九十九葉)

十三

老撾宣慰使招攬那差頭目板官罕等奏

天皇帝知道奴婢地方鄰近八百刀岳整賴不守法度常起人馬來我奴婢地方

擾害百姓不得安生因此差頭目具奏

天皇帝可憐見與我奴婢做主便益

Mōŋ jwa syon hwī sī Cau' lān nā jai nāy mōŋ Ban kōn rām dāŋ hlāy hwai
老 搥 宣 慰 使 招 攬 那 遣はす 頭 目 板 官 罕 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā bān mōŋ k'āŋ klai' mōŋ jyŋ hmai / Dāw nōd
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 地 方 境 近い 八 百 刀 岳

jyŋ hlāy bau vaŋ t'ow-gām¹⁾ mō nāw²⁾ luk³⁾ rōn mā' mā gū
整 頼 (否定) 守る, 従ふ 法 度 時 長い 引き起す 人 馬 来る 我
常に

k'ā' bān mōŋ klau - kan⁴⁾ brai dai bau dai yū' dī dib⁵⁾ / bō
奴婢 地 方 妨害する 互に 土民 夷 (否定) 得る 住む よい 整しく 因つて
タイ土民 安住する

c'an nī jai nāy mōŋ xūn hwai /
様 此 遣はす 頭 目 ささげる 奏す
此様

Cau' lum vā' yiŋ 'in dū k'ā gū k'ā pān cau' dā / kau sib nuŋ sū.
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 對して 我 奴婢 ~たる 主 便益 九 十 一 葉

註。

- 1) 737) *t'ow gām* 法度, *gām* は《事》, *t'ow* の意詳かでない。 *vaŋ* は S. *vaŋ*. 《聞く, 肯す, 従う》に對應する。
1019) *vaŋ gām* 順從, 736) *vaŋ gām fau* 遵守。
- 2) *mō* 《時》, *nāw* 《長い》, 718) S. *yāw*. 複合して《常に》となる。
- 3) S. *luk* 《起きる》《立上る》。《兵を起す》意には八百語に *yo-kon sōk* 起兵, 781) という語がある。
- 4) *klau-kan* の意よくわからぬ, 上の漢文の擾害に當たるので《妨害する, 亂す》と譯した。或は S. の *klau*² 《卷く》に連るものであろうか。
- 5) *yū' dī dib* は "安生" にあたるわけで *yū'* は《住む》, *dī* は《よい》こと, *dib* は雜字 601) *dib* 《生》とあるところから此れにあてたのかも知れない。しかし此の *dib* は同じく 602) にある *suk* 《熟》に對して《raw, unripe》を意味するもので (S. *dib*) 此處で用いることは出来ぬ。そこで此れを *yū' dib dī* の意に解釋した。S. *dib dī* 《in good condition, well-arranged》。

老撾宣慰使招攬那は頭目板官罕等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。一
 一臣等地方の近境〔に住せる〕八百刀岳整頼、節度を守らず常に人馬を起し、
 臣等が地方に來り夷土民を妨害し安住を與へず。因りて〔臣は〕頭目を遣はし
 天皇帝に〔文書を〕捧げ奏上す。願はくば〔君〕臣等が主たりたまはらんこと
 を。(九十一葉)

十四

八百大甸軍民宣慰使司具番字文書奏

天皇帝知道奴婢賚捧舊

勅書金牌繳到

天皇帝處望

天皇帝照例給賜新的與奴婢辨納差貢便益

XIV

Mōy jyōy hmai tā tyōn kwīn miŋ syōn hwī sī sō *χūn hnaŋ sū dai*
 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 ささげる 文書 夷(タイ)

hwaī
 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā 'au pā kau
 天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 もつて 捧げもつ 舊い

tāy cē hlōy k'āb rām prōm t'ōy
 勅 書 金 牌 納める 到る

Cau' lum vā' dū lā wān
 天 皇 帝 處 (完了) 望む

Cau' lum vā' tām rām plōy hū hmai tī k'ā k'ā' tāy 'ōk jai
 天 皇 帝 從ふ 例 授け 興ふ 新し しい 的(もの) 對して 奴婢 整ふ 出す 遣はす
 賜 ぶ 調 納 す

kuŋ dā / pād sib sām sū.
 貢 便益 八 十 三 葉

譯

八百大甸軍民宣慰使司は文書を捧げ奏し、天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等舊勅書金牌を捧げ持ちて、天皇帝が御許に至り納入す。願はくば天皇帝慣例に倣ひて新しいもの〔勅書、金牌〕を臣等に授け賜ひ、〔臣等をして〕進貢を調納させ給はらんことを。(八十三葉)

十五

老撾軍民宣慰差來進貢頭目板細嫩等三人奏

天皇帝知道我奴婢賚象隻來京進貢蒙

天皇帝賞賜衣服段疋等物我每感謝不盡望

天皇帝差官伴送回還便益

XV

Mōŋ jwā kwīn mīŋ syōn hwī jai mā sin kuŋ nāy mōŋ Ban sī hnom
老 撾 軍 民 宣 慰 遣はし 來る 進 貢 頭 目 板 細 嫩

day hlāy sām ŋōn hwai
等 三 人 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā' 'au jāŋ tow mā kin sin kuŋ dai
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 もつ 象 頭(量詞) 來る 京 進 貢 得る

Cau' lum vā' ray wan sō sāy rā tōn p'ūn ɣōŋ jū 'an tū dū¹⁾ sē bau sin
天 皇 帝 賞し賜ふ 衣服 段 匹 物 (量詞) 我 處 謝 (否定) 盡きる

wān
望む

Cau' lum vā' jai ɣun gom³⁾ sōŋ ŋūn mō lā dā / nuŋ ray sī sū.
天 皇 帝 遣はす 官吏 友 送る 歸る 還る (完了) 便益 一 百 四 葉

註。

1) 《我等は感謝し盡きざる所にある》の意。dū はその様に sē bau sin と tū とを結付

けている。

2) 491) *sē* 謝, 漢語。

3) 408) *χun* 官, 400) *gom* 友, 《朋友の官吏》の意。

譯

老撾軍民宣慰, 進貢せん〔がため〕頭目板細嫩等三人を遣はし來り奏し, 天
皇帝の御聞に達せしむ。臣等, 象をもち來り京に〔赴き〕進貢し, 天皇帝が衣
服, 段疋等を賞賜し給へる〔恩惠〕にあづかりたり。臣等感謝し盡きざるとこ
ろ, 〔仰ぎ〕願はくば天皇帝官伴を遣はしめて歸還を送らせ給はらんことを。
(一百四葉)

十六

八百大甸軍民宣慰使招攬那具奏

天皇帝知道奴婢聞

天皇帝新登寶位喜歡不盡今備犀角牙金銀器皿等物進貢仰望

天皇帝可憐見早賜回還便益

XVI

Mōŋ j̄yōŋ hmai tā tyōn kwīn miŋ syōn hwī sī *Cau' t̄an nā χūn h̄vai*
八百大甸軍民宣慰使招攬那ささげる奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā dai yin.
天皇帝與ふ知る奴婢(過去)聞く

Cau' lum vā' hmai χūn tay naŋ¹⁾ bōŋ cai hau sin bad nī t̄āŋ nō rād
天皇帝新しい登る位位喜ぶ(心)(否定)盡きる時此整ふ角犀
今犀角

gā j̄āŋ grōŋ gōn grōŋ rām χōŋ jū 'an sin kuŋ / lāŋ - dū²⁾
象牙器具銀器具金物(II, 註4)進貢仰ぎ見る
象牙

Cau' lum vā' yiŋ 'in dū jau ploŋ - hū χūn mō lā / dā / cād sib
天皇帝よくよく憐み見る早授け與ふ歸る還る(完了)便益七十
賜ふ

pā'd sū.

八 葉

註。

- 1) S. *taɣ*¹ «座, 椅子», *taɣ*² «置く, 据る, たてる». S. *naɣ*¹ «坐る»。
- 2) 漢文 "望" は通常八百語の *wān* に對するが此處では *dū* «見る» にあたっている。

譯

八百大甸軍民宣慰使招攬那〔文書を〕捧げ奏して、天皇帝の御聞に達せしむ。
臣等、天皇帝新しく寶位に登り給ひたること聽聞し歡喜し盡きず、今犀角、象牙、銀器、金器等の物を調へ進貢す。仰き願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ速かに授賜され歸還せしめ給はらんことを。(七十八葉)

十七

孟羅長官司土官刀罕鳩奏

天皇帝知道奴婢地方相近景東府土官知府陶瓚不守法度常來我每地方上

作歹爲此差頭目招扛招八人等具本奏

天皇帝可憐見替我婢做主便益

XVII¹⁾

Mōŋ lə jāŋ kōn sō dhūk kōn ɖaw ɣəm giw hwai

孟 羅 長 官 司 上 官 刀 罕 鳩 奏 す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā bān mōŋ klai' kan gīŋ tōŋ vū dhūk kōn cī
天 皇 帝 興 ぶ 知 る 奴 婢 地 方 近 い 互 に 景 東 府 土 官 知

vū T'au' sān bau vay t'ow-gām / nāw mō mā tū bān mōŋ
府 陶 瓚 (否定) 守 る, 従 ぶ 法 度 長 い 時 來 る 我 地 方
常 に

bən ye' rāy²⁾ / bō day nī jai nāy mōŋ Cau' kaŋ Cau' pā
に (～の上に) なす 暴 虐 因 つて 如 此 遣 はす 頭 目 招 扛 招 八
此の如く

ɾən ɖay hlay χūn hnay sū būn hwai
人 等 ささげる 文 書 本(量詞) 奏す

Cau' lum vā' yiŋ 'in dū t'i gū k'ā' pān cau' dā / pād sib cūd sū.
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 替 我 奴婢 ～たる 主 便益 八 十 七 葉

註。

1) 此の來文は來文 XIII と類似した形式である。XIII 参照。

2) 雜字 749) *ye' rāy*. 作歹, *rāy* 歹は S. *rāy*² «cruel, fierce, bad» に當る。

譯

孟羅長官司土官刀罕鳩奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等地方の近境景東府土官知府陶瓚は法度を遵守せず、常に臣等が地方に來りて暴虐をなせり、因りて、頭目招扛招八人等を遣はし、文書を捧げ天皇帝の御聞に奏せしむ。〔願はくば〕〔天皇帝〕よくよく憐み見給ひて臣等に替りて主たり給はらんことを。
(八十七葉)

十八

車里宣慰使刀保具印信文書奏

天皇帝知道奴婢差頭目刀門憂去進貢

天皇帝象二隻馬四匹金銀器皿等件望

天皇帝可憐見便益

XVIII

Mōŋ lū Syon hwī sī Dāw bau χūn lay cūm hnay sū hwai
車 里 宣 慰 使 刀 保 ささげる 印 信 文 書 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' jai nāy mōŋ Dāw mōŋ kā bai sin kuŋ
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 遣はす 頭 目 刀 門 憂 行 去 進 貢

Cau' lum vā' jāy sōy tow mū' sī tow grōŋ gōn grōŋ γām jū 'an wān
天 皇 帝 象 二 頭 馬 四 匹 器 具 銀 器 具 金 (量詞) 望む

Cau' lum vā' yiŋ 'in dū dā / nuŋ ray sū.
天 皇 帝 よくよく 憐る 見る 便益 一 百 葉

譯

車里宣慰使刀保，印信，文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣等
頭目刀門憂を遣はし，天皇帝が御許に行かしめ，象二頭，馬四頭，銀器，金器
等を進貢せしむ。願はくば天皇帝よくよく憐み見給〔ひ查收され給〕はらんこ
とを。(一百葉)

十九

八百宣慰差來頭目藍ト乃泥具奏
天皇帝弘治年間金牌信符見在地方上鎮壓今來
奏請新金牌信符舊金牌信符待下年一同繳來奏得
聖旨知道

XIX

Mōy jyōy hmai Syōn hwī jai mā nāy mōy Lām b̄u nāy nī xūn hwai
八 百 宣 慰 遣はし 來る 頭 目 藍 ト 乃 泥 ささげる 奏す

Cau' lum vā' ruŋ cī pī kǎn k'āb γām sin fū[fau]¹⁾ du yaŋ²⁾ gū bān mōy
天 皇 帝 弘 治 年 間 牌 金 信 符 見 存す 我 地方

bōn kab - yū³⁾ bad nī mā hwai jōn hmai k'āb γām sin fū
に(〜の上に) 護り ある 今 來る 奏し 請ふ 新しい 牌 金 信 符

kau k'āb γām sin fū t'ā⁴⁾ lum pī nuŋ daŋ kan brōm mā hwai dai
舊い 牌 金 信 符 待つ (下)次 年 一 如 互に 納む 來る 奏す 得る

'ād nā hū rū / kau sib kau sū.
聖 旨 與ふ 知る 九 十 九 葉

註。

- 1) *fau* とあるは誤。*fū* とすべきところ。
- 2) *S. yaŋ*¹ «存在する，置く»، *Sh. yaŋ* «ある» «我が地方にまみえてあつた» «見ることがあつた» の意。
- 3) *kab* は此處では鎮壓の漢語に當るのであるが上の來文 I 註25) で見て來た如く原意詳

かでない。今は亦其等に倣つて *bak* に改めて《護る》の意味に解釋しておこう。*yū'* は《在る》の意味で *bak* について安定した状態、その持続を示すものである。百夷館來文 IX 5) 参照。

4) *t'ā* は Sh. *t'ā*³ 《待つ》に對應する。S. 對應形なし。

譯

八百宣慰は、頭目藍ト乃泥を遣はし〔文書を〕捧げ天皇帝に奏せしむ。——弘治年間金牌信符〔臣等〕地方にまみえて〔以來〕擁護し今に至る。請ひ願はくば舊金牌信符を明年納め來ると共に新金牌信符を〔授け賜はらんことを〕かしこき御聞に達せしむ。(九十九葉)

二十

八百宣慰司刀何〔何_要〕有

奏被鄰境車里烏在強橫侵占奴婢地方無奈與他對敵了幾遭恐怕雲南總

兵官混奏

朝廷今差頭目羅塔具奏

天皇帝乞調大軍來勦除他赦小奴婢罪過便益

XX

Mōy jyōy hmai syon hwī sō Dāw γə yū' dāy hlāy
八百 宣 慰 司 刀 何 有 等

hwai klai' wan bō mōy c'ā k'āy mōy mōy lū Dāw wū sa²⁾ 'āy
奏す 近い 日 因りて 雲南 境 國 車里 刀 烏 入れる, 置く 委す
國境, 邊境 亂

k'āy jīy 'au³⁾ k'ā' bān mōy bau mī nai k'ā man to χā lā
強勢 強奪する とる 奴婢 地方 無 奈 ~對して 彼 向ふ, 殺す (完了)
暴 占む, 強奪する 敵對する

ki sau / kləw p'a⁶⁾ mōy c'ā caul fāy vū' lōn⁷⁾ hwai
幾 遭 恐れる 怕 雲南 長官 群 天 急ぎ 奏す

c'au t'ig bad n̄ jai n̄y mōy llo t'ā χūn lwa
 朝廷 今 遣はす 頭目 羅 塔 ささぐ 奏す

Cau lum vā' k'i tāw h̄nai kwin mā χā sē⁸⁾ man n̄m⁹⁾ nay k'ā' p'id
 天 皇 帝 乞ふ 調 大きい 軍 来る 殺す 除(く) 彼 赦す 小さい 奴婢 罪

χām¹⁰⁾ dā / nuγ ray sōy sū.
 過る 便益 一 百 二 葉

註。

- 1) 人名, *qāw* は來文に出て来る人名の多くに冠せられているが此の語はもともと《王, 酋長》を意味するものである(S. *qāw*)。漢文“刀何何有”は刀何有の誤り。
- 2) 《入れる, 置く》, (S. *sai* < *saü*) 《……の状態にさせる》。
- 3) *'āy* は《……に託す, ……にまかせる》, (S. *'āy*²⁾ 《託す, 據とする》)。*k'āy* 《強固, 強い》, (S. *k'ūy*) 《強さを據とする亂暴する》の意。*jīy* は《強貸する》, *'au* は《とる》である, (S. *jīy 'au*)。 雑字 795) *'āy k'āy* 強横, 780) *jīy 'au* 侵占, 728) *jīy* 侵, 729) *jīy yū* 占。
- 4) 無奈《致し方なし》の漢語。*bau mī* 《有る一なし》八百語と *nai* 奈(漢語)の複合形。
- 5) 782) *to χā* 對敵, *to* 《對立する, 立ち向う》(S. *tō*¹⁾)。 *χā* 《殺す》(S. *ghā*¹⁾) 即ち《殺しに向う》《戦争する》ことである。
- 6) *klow*. 恐, 424) (S. *klua*) *p'ā* は漢語“怕”である。
- 7) 「天の群の長官」とは「朝廷の軍長」のこと。*lōn* は S. *lon* 《走る, 急ぐ》。
- 8) 784) *χā sē* 勦除, *χā* 《殺す》, 上記 5) 参照。 *sē* は S. *sia* 《～してしまう, ～し盡す》にあたる。
- 9) S. *yōm*. 《許す》。
- 10) 漢語“罪過”にあたる *p'id χām* は此れも單なる置替に過ぎない。*p'id* は《罪》であるが *χām* は《過》でも《越える, 横斷する》の意であつて, S. *k'ām* 《to pass over》漢語“罪過”, “罪惡, 過失”の意義と大部づれて來ている。

譯

八百宣慰刀何有, 等奏上す。近日雲南邊境, 車里〔に住する〕刀鳥は臣等が地方を亂暴強奪〔状態〕に落し入れり〔事に〕因りて, 詮方なく臣等は彼等に

對し對抗せること數度なり。〔只〕恐る，雲南朝軍の長が，急ぎ〔猥りに〕奏して朝廷の御聞に達せしめんかを。

臣今頭目羅塔を遣はし，〔文書を〕捧げ奏し，天皇帝の御聞に達せしむ。乞ふ，大軍を派遣し來り彼等を殺し除き，臣等が罪過を宥恕し給はらんことを。
(一百二葉)

二十一

老撾宣慰刀攬章奏

天皇帝知道我奴婢差頭目人等資捧舊

勅書金牌信符繳到

天皇帝處了望

天皇帝可憐見遠夷給賜新金牌護守地方便益

XXI¹⁾

Mōŋ jwā syon hwi Dāw lān jāŋ hwai
老 撾 宣 慰 刀 攬 章 奏す

Cau' lum vā' hū rü / gū k'ā' jai nāy mōŋ ɣon dāŋ hlāy bā 'au kau
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 遣はす 頭 目 人 等 捧げもつ もつ 舊い

lāy cē hlōŋ k'āb ɣām sin fū brōŋ t'ōŋ
勅 書 金 牌 信 符 納む 到る

Cau' lum vā' dū lā wān
天 皇 帝 處 (完了) 望む

Cau' lum vā' yiŋ 'in dū klai dāi plōŋ - hū hmai k'āb ɣām [bak] kab
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 遠い 夷 授け 給ふ 新しい 金 牌 [護る] と 賜ふ

bān kab mōŋ²⁾ dā / hrək sib cād sū.
家 と 國, 地方 便益 六 十 七 葉

註。

1) 來文 XIX と同形式である。その註参照。

2) 例によつて *bak* を補つて解釋する。始めの *kab* は不要。

譯

老撾宣慰刀攬章奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等、頭目人等を遣はし舊勅書金牌信符を奉戴し天皇帝が御許に至りて納入せしむ。〔仰ぎ〕願はくば天皇帝よくよく遠境夷人を憐み見給ひて新金牌を下賜し給ひ〔臣が〕家國を擁護され給はらんことを。(六十七葉)

二十二

八百大甸宣慰招攬那賚象牙二十枝犀角二十枝象二隻去進貢望
天皇帝可憐見照依
太宗皇帝時與我每
勅書一道賚回護守地方便益

XXII

Mōy jyoŋ hmai ta tyon syon hwī Cau' lān nā¹⁾ 'au ȝā jāŋ sōŋ sib hlām
八百大甸宣慰招攬那もつ象牙二十本

nō rād sōŋ sib hlām jāŋ sōŋ tow ɸai sin kuŋ wān
犀角二十本象二頭行く進貢望む

Cau' lum vā' yij 'in dū tām bñ-rān
天皇帝よくよく憐み見る依る、従ふ 舊來

Pñ cau' lum vā' ɸə cau' lum vā' kǎ tū
太祖天皇帝太宗天皇帝〜に對して我々

lāy cē hlōŋ nuŋ p'un 'au mō wai [bak] kab²⁾ bān kab mōŋ dā /
勅書一通もつ還る(保つ)護ると家と國、地方便益

pād sib kau sū.
八十九葉

註。

1) *cau' lān nā* を *cau' lā nā nā* に誤る。

2) 不要。*bak* の誤。

譯

八百大旬宣慰招攬那は象牙二十本，犀角二十本，象二頭を齎し進貢す。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ，大祖太宗皇帝〔が御世〕臣等に勅書一通を賜り，〔臣等〕奉戴し還り家國を擁護せしめ給ひし舊例に倣ひ給はらんことを。
(八十九葉)

二十三

八百宣慰差來頭目乃ト乃的火頭招八人等奏
天皇帝知道奴婢賚捧年例紫象二隻交牙象一隻大青馬十二匹紅寶石十塊
重二十兩去進貢望
天皇帝可憐見收了着小奴婢早得回還便益

XXIII

Mōŋ j̄yōŋ hmai syon hwī jai mā nāy mōŋ nāy Bū nāy Tī vai hroŋ Cau'
八 百 宣 慰 遣はす 來る 頭 目 乃 ト 乃 的 火 頭 招

pā rōn dāy hlāy hwai
八 人 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' 'au bā pī gām¹⁾ kām jāy sōy toŋ rōŋai gā
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 もつ 捧ぐ 年 例 紫色 象 二 頭 交る 牙

jāy nuŋ toŋ hūai p'yoŋ²⁾ mā' sib sōy p'ūn dāy kōŋ sān sib kōn hnak³⁾
象 一 頭 大きい 青い 馬 十 二 頭 赤い 寶石 十 塊 重い

sōy sib rōy bāi sin kuŋ wān
二 十 兩 行く 進 貢 望む

Cau' lum vā' grō lān kām⁴⁾ p'yoŋ lā hū nāy k'ā' jau dai rūn mō lā
天 皇 帝 可 憐 見 收む (完了) 與ふ 小 奴婢 早く 得る 歸る 還る (完了)

dā / kau sib sū.
便益 九 十 葉

註。

1) *tām pī gām* 《年例に従つて》の意である。

- 2) *xyow* 638) 《青》の誤である。
 3) 《重さ二十兩の金》のこと。
 4) 漢語音譯である。八百語 *yig 'in dū*. 來文各處。

譯

八百宣慰，頭目乃卜，乃的，火頭，招八人等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等年例に〔倣ひて〕紫象二頭，交牙の象一頭，大青頭十二頭，紅玉十塊，二十兩を捧げ齎し進貢す。願はくば天皇帝憐み見給ひ，收納され給ひて，臣等をして速かに得らしめ以て歸還せしめ給はらんことを。(九十葉)

二十四

雲南八百頭目板官罕奴婢人等具番字文書奏

天皇帝知道望

天皇帝給賜金牌信符鎮壓地方便益

XXIV

Mōy c'ä mōy jyɔŋ hmai nāy mōy Ban kōn γām k'ä' γən d'ay hlāy χūn
 雲 南 八 百 頭 目 板 官 罕 奴 婢 人 等 さ さ ぐ

hmaŋ sū d'ai hwai
 文 書 夷 奏 す

Cau' lum vā' hū rŋ / wān
 天 皇 帝 興 ぶ 知 る 望 む

Cau' lum vā' ploŋ - hū k'āb γām sin fū kab-yŋ⁽¹⁾ bān mōy bak bān dā /
 天 皇 帝 授 け 興 ぶ 金 牌 信 符 護 る ある 地 方 護 る 家 便 益
 賜 ぶ

hā si sū.
 五 十 葉

註。

- 1) 此れも *bak-yŋ'* である。

譯

雲南八百頭目板官罕臣等夷文書を捧げ奏し天皇帝の御聞に達せしむ。願はくば、天皇帝〔臣等に〕金牌信符を授け下賜し給ひて、〔臣等〕地方を擁護し、〔臣等〕家を護り給はらんことを。(五十葉)

二十五

八百宣慰招攬那奏

天皇帝知道奴婢地方比先蒙

太祖開設衙門並不曾違悞差發今聞得

天皇帝登寶位進貢牙象方物望

天皇帝收了便益

XXV

Mōŋ jyŋ hmai syɔn hwī Caul lān nā hwai
八百 宣 慰 招 攬 那 奏す

Caul lum vā' hū rū / k'ā' bān mōŋ mō kōn dai
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 地方 時 以前 得る
曩に

Pū caul lum vā' rāk plāŋ roŋ wəŋ piŋ bau pai¹⁾ rāŋ nān swəŋ jau
太祖 天 皇 帝 始め 設立す 壁 城 並 (否定) (否定) 打棄てる 長く 課税 租税
開設する 衙 門

bad nī dai yin dai
今 (過去) 聞く 得る

Caul lum vā' xūn taŋ naŋ²⁾ sin kuŋ jāŋ baŋ xōŋ fāk wān
天 皇 帝 登る 位 位 進 貢 象 [母]雌 方 物 望む

Caul lum vā' p'yəw wai dā / ha sib kau sū.
天 皇 帝 收む (保つ) 便益 五 十 九 葉

註。

- 1) *bau* も *pai* も 否定詞である。L. *pai*¹ «no, not». 2) 來文 XVI 註 1) 参照。

譯

八百宣慰招攬那奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等曩に太祖皇帝の衙門を設立されるを得て〔より〕納税を悞りたることあらざるなり。今天皇帝寶位に即位するを聽聞し雌象方物を進貢す。

願はくは天皇帝收納され給はらんことを。(五十九葉)

二十六

車里宣慰差來進貢頭目乃必等奏

天皇帝比先進貢象二隻蒙賞段子一百疋今貢象二隻只得段子八十疋望

天皇帝添賜便益

XXVI

Mōy lū syōn hwī jai mā sin kuŋ nāy mōy nāy Bī dāy hlāy hwai
車里 宣 慰 遣はす 來る 進 貢 頭 目 乃 必 等 奏す

Caul lum vā' mō kōn sin kuŋ jay sōy tow dai ray wan rā tōn lūk¹⁾ nuŋ ray
天 皇 帝 時 以 前 進 貢 象 二 頭 得 る 賞 し 賜 ふ 段 子 (供) 一 百
曩 に

p'un / baŋ kuŋ jāy sōy tow dau dai rā tōn lūk pād sib p'un / wān
疋 (量 詞) 今 貢 象 二 頭 只 だ 得 る 段 子 八 十 疋 (量 詞) 望 む

Caul lum vā' t'ām ploŋ - hū dā / hrōk sib sū.
天 皇 帝 添 える 授 け 與 ふ 便 益 六 十 葉
賜 ふ

註。

1) 本來《子供》の意であるが漢語の段子の子を此の語で譯している。

譯

車里宣慰進貢せんがため頭目乃必等を遣はし來り奏し天皇帝の御聞に達せしむ。〔臣等〕曩に象二頭を進貢し段子一百疋の賞賜を得たり。今象二頭を献す

るに僅かに段子八十疋を得たるのみ。

願はくば天皇帝添賜され給はらんことを。(六十葉)

二十七

八百差來頭目板官罕等奏

天皇帝知道奴婢進貢蒙

天皇帝賞賜綵段衣服等物又賜筵宴差大臣相陪我每都感戴

天恩不盡如今事完了望

天皇帝可憐見差官伴送回還便益

XXVII

Mōj jɔŋ hmai jai mā nāy mōj Ban kōn rām daj hlāy kwai
八 百 遣はす 來る 頭 目 板 官 罕 等 奏す

Caŋ' lum vā' hū rū / k'ā' sin kuŋ dai
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 進 貢 得る

Caŋ' lum vā' ray wan rā-lāy sō-sāy xōj jū 'an / bay plōj-hū hlau hlōŋ
天 皇 帝 賞し 賜ふ 綵 段 衣 服 物 (量詞) 又 授け 與ふ 酒 宴
賜ふ

jai xun nai yɔm dū¹⁾ tū daj-na' dū sē
遣はす 官吏 大きい 訪る 見る 我々 すべて 處 謝

Caŋ' [lum] vā' dī yām bau sin / baŋ dyw-nī gām myon lā wān
天 皇 好い 恩 (否定) 盡きる 時 今 事 完了 (完了) 望む

Caŋ' lum vā' yij 'in dū jai xun gom sɔj rūn mō lā dā /
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 遣はす 官吏 友 送る 歸る 還る (完了) 便益

pād sib sū.
八 十 葉

註。

- 1) 990) に *yɔm dū kan* 相待の譯語があるが、*yɔm* はもともと *S. yōm* に對應し《頭を突出す、覗く》の意でそれから《友を訪問する》の意味になる。此處では *jai* があり *yɔm dū* と複合しているから《訪問する》と譯したい。L. では *yām* 《訪問する》

の語がある。

- 2) 雑字及び S. 対応形なし。Sh. で *mān*⁴ «to be filled out» と関係する語であろう。亦 N. S. (北部シャン語) *men* «to be finished» があり、百夷語では *müün*. «終る, 完成する» がある。

譯

八百〔宣慰司〕は頭目板官罕等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等進貢し天皇帝が〔臣等に對して〕綵段、衣服等の物の賞賜を蒙り、又酒宴を賜り、大官の來見〔訪問〕を辱うせり。臣等すべて天皇の好恩を謝して盡きざるなし。今〔臣等〕事終る。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ官友を遣はし〔臣等を〕歸還せしめ給はむことを。(八十葉)

二十八

老嫗官慰奏

天皇帝知道進貢行至中途半夜時分被賊人將盤纏五十兩胡椒二十斤并衣

服等件都偷去了望

天皇帝行文追給便益

XXVIII

Mōŋ jwā syon hwī hwai

老 搗 宣 慰 奏す

Cau' lum vā' *hū rū* / *sin kuŋ* *bai t'ōŋ* *dāy klāy* *pān klāy rūn¹⁾* *mō pan*
天 皇 帝 與ふ 知る 進 貢 行 く 到 る 道 中 間 半 中 間 夜 時 分 け る
途 中 夜 中 時

kan²⁾ bō p'ū lak rōn³⁾ 'au χōy cāy hā sib rōy hmāk⁴⁾ brīk
相互に 因る, ために 人 盗む 人 もつ 財, 物品 費用 五 十 兩 (範疇詞) 胡椒
分 盗 人 旅 費

sōŋ sīb kin piŋ sǝ-sāy jũ-'au d̪aŋ-na' lak-ɬai lā / wān
二十斤並(及び)衣服(量詞) すべて 盗み 去る(完了) 望む

XXIX

Mōŋ c'ā mōŋ k'ōn vū dhūk kōn Dāw mōŋ kaŋ hwai
雲南 孟良 府 土 官 刀 孟 扛 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā t'ūk nōk mōŋ kwō ŋon dai t'ōŋ kiŋ ŋū' dī¹⁾
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 即ち 外 國 國 人 夷(タイ) 到る 京 住す よく

wan rum gān myon ŋūn hai wān
日 久しい 事 完了 歸る 行く 望む

Cau' lum vā' ŋiŋ 'in - dū jai ŋun gom soŋ hū hon dāŋ dī hai²⁾
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 遣はす 官吏 友 送る 與ふ 途 道 よく 行く

dā / cād sib sū.
便益 七 十 葉

註。

1) *ŋū dī* 《心地よく滞住した》の意。

2) 《よく行く》で《平安に行く》こと、即ち《道中安全なること》をいう。

譯

雲南孟良府土官、刀孟扛、奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣即ち外國夷人にして京に至り、日久しく滞住せしが、〔いま〕事終へて〔正に〕歸還せんとす。願はくば天皇帝よくよくみそなはせ給ひ官伴を遣はし送らしめ給ひ、途道平安たらしめられんことを。(七十葉)

三十

八百宣慰差來通事頭目藍卜罕都等奏

天皇帝知道奴婢告討嘉靖年間金牌信符賚去掌管地方舊金牌待下年一同

繳來望

天皇帝准給便益

XXX

Mōj jyoj hmai syon hwī jai - ma sī lām¹⁾ nāy mōj lām bū rām tū
 八 百 宣 慰 遣はし來る 通 事 頭 目 藍 ト 罕 都

day htay hwai
 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā kau k'ō cā siŋ pī kǎn k'āb gām sin fū 'au bai
 天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 告ぐ 求む 嘉 靖 年 間 金 牌 信 符 もつ 行く

tāj - plōj bān mōj / kau k'āb gām sin fū t'ā lum pī nuŋ day kan²⁾
 整ふ 並べる 地 方 舊い 金 牌 信 符 待つ 下(次) 年 一 如し 相互に
 管理する

brōm - mā wān
 納む 來る 望む

Cau' lum vā' jū plōj - hū dā / hā sib kau sū.
 天 皇 帝 囑 授く 與ふ 便益 五 十 九 葉
 賜ふ

註。

1) 777) *sī lām*. 通事。 *sī* は S. *sī*¹ «四», *lām* は S. *lām*¹ «通譯» で «四譯» のことをいう。

2) «相互に一の如く» の意。 «共に、一緒に»。

譯

八百宣慰は通事頭目藍ト罕都 等を遣はし來り奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣等嘉靖年間金牌信符を訴へ求め、奉戴し還り〔もつて〕〔臣等が〕地方を管理せり、舊金牌信符を明年を待ちて共に納め來たらんとす。願はくば天皇帝〔新金牌信符を〕授け賜らんことを。(五十九葉)

第 四 部

八百の言語とタイ諸語

タイ諸語相互の比較はおのずから、その音韻の對應（と、兼ねて語彙要素の對應）に限定せられて来る¹⁾。統辭法上の比較も、各言語間の並行が著しいために、特に一個の言語の特徴を摘出することはむづかしい。のみならず、八百館の來文は、その内容の性質上、中國文の表現様式にみずからを近づけようとする《Sinicisms》のために、本來の様式を犠牲に供しているところが多い。直にこれを取つて全體を嚴密な言語比較の資料とすることは出来ないのである。以下音韻の比較を行い、かねて、語彙要素の比較を行う。

これらについての詳細は、下掲の書 279—304 を見られたい。

言語名の略稱は 56 頁を参照。

百夷語例（P.）のあとに附した番號は「比較言語學研究」におさめられた百夷語解讀における番號を示す。

喉音、軟口蓋音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
1.	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i> ¹⁾	<i>k</i> ¹⁾	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>
2.	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>k'</i>
3.	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>k'</i>	<i>kh</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>χ</i>
4.	<i>g[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>g</i>
5.	<i>γ[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k</i>		<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>γ</i>
6.	<i>g[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>k'</i>	<i>kh, h</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>γ</i>

1) 語末において、ことに長母音の後で' 齶門塞音

1. 「百夷館……の解讀」p. 283, ——なお本書における音韻對應表はその後の研究によつて、「百夷館解讀」の場合に比して若干の異同がある。

例

1. 《雞》: S *kai*[~], L *kai*[~], Sh *kai*[~], A *kai*, Tn *kai'*, Tb *kāi'*, N *kai'*, D *kai'*,
P *kai* (183), PP *kai*, — (245).
《九》: S *kau*[~], L *kao*[~], Sh *kau*³, A *kau*, Tn Tb *kao*², N *kau*², D *kou*³, P
kau (626), — PP *kau* (666).
《落》: S *tok*[~], L *tok'*, Sh *tok*, Tn *tō* [*k'*], *tō'*, Tb *tō'*, N *tok*, D *tok*¹, P *tok*
(24), — PP *tok* (23, 24).
2. 《飯》《米》: S *k'au*[~], L *k'au*[~], Sh *k'au*³, A *k'au*, Tb *k'au*², N *k'au*², D
*hāu*³, P *k'au* (522), — PP *k'au* (582).
《苦》: S *k'om'*, L *k'om'*, Sh *k'om*¹, Tb *k'om*, N *k'om*, D *ham*², P *k'om*,
(546) — PP *k'om* (592).
3. 《入》: S *k'au*[~], L *k'au*[~], Sh *k'au*³, A *k'au*, Tb *k'au*², N *k'au*², D *hāu*³,
P *k'au* (232), — PP *χau* (22). Rama Kham Häng 碑文 *χau*.
《綠》: S *k'ia*[~], L *k'ia*[~], Sh *k'ia*³, Tb *k'ia*, N *k'ia*, D *hū*⁴, P *k'ia* (583),
嗅, — PP *χia* (643).
4. 《懶》: S *grān*[~], L *grān*, Sh *kān*⁵, N *kian*, P *k'ian* [*k'ian*] (318), — PP
grān (463).
5. 《人》: S *γon* [*k'on*], L *gon* [*k'on*], Sh *kon*⁴, Tn *kon*[~], Tb *kon*, *kun*², N *kān*[~],
D *hun*², P *kon* (313), — PP *γon* (773).
《煙》: S *gwan*, [本來 *γūan*, 發音 *k'wan*], L *gwan* [*k'wan*], Sh *k'wan*⁴, *kān*,
Tn *k'wan*[~], Tb *k'wan*[~], D *hon*² (*hun*²), P *hūan* (13), — PP *γwan*¹
(9).
6. 《夜》: S *gām*[~] [本來 *γām*[~], 發音 *k'am*[~]], L *gām*[~], Sh *k'am*³, A *kām*, N
kān[~], *hān*[~], Tb *k'am*[~], D *ham*, P *k'hon* (82) — PP *γām* (152),

口 蓋 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
7.	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>ś</i>	<i>c</i>	<i>c</i>
8.	<i>ch(c')</i>	<i>s</i>	<i>s, s'</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>ś, s</i>	<i>c, c'</i>	
9.	<i>ʃ[c']</i>	<i>s</i>	<i>s, s'</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>c, ś</i>	<i>c, c'</i>	<i>ʃ</i>

例

7. «七»: S *ced*[~], L *čēt'*, Sh *set*, A *cit* [*cet*], Th *cet'*, Tb *cet'*, N *cōt'*, D *śat'*, P
**cet* (624), — PP *ced* (664).

«主»: S *cau*[~], L *cao*[~], Sh *san*³, N *cau*[~], P *cau* (335), — PP *cau* (389).

8. は八百語において對應例なし。

9. «象»: S *jāng*[^] [發音 *c'āng*], L *sang*[~], Sh *sāng*⁵, A *cāng*, Tb *cang*[~], N *sang*[~],
D *cang*³, P *cang* (614), — PP *jāṅ* (241).

«男性の»: S *jāi* [*c'āi*], S *sāi*, Sh *sāi*⁴, Tb *cāi*, D *sai*, *śai*, P *cai* (350, 374),
— PP *jāy* (406).

齒 音

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
10.	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>
11.	<i>th(t)</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>		<i>t'</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>	<i>t</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>
12.	<i>ʈ[t']</i>	<i>ʈ[t']</i>	<i>t</i>		<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>		<i>t</i>	<i>ʈ</i>
13.	<i>d</i>	<i>d</i>	<i>l</i>	<i>d, l</i>		<i>d</i>	<i>d</i>	<i>d</i>	<i>n, l</i>	<i>d</i>

例

10. «橈, 腰掛»: S, Sh *tang*[~], L *tang*[~], Tn, Tb *tang'* (Tb また *nang*), N *tang'*,
D *tang*¹, P *tang* (491), — PP *taṅ* (350).

«門»: S (*pra'*)-*tū*, L (*pak ka*)-*tū*, Sh (*p'ak*)-*tū*, Tb *tu*, N (*pak'*)-*tu*, D

tñ', P (*pat*)-*tu* (465), — PP (*pad*)-*tñ* (292).

11. «豆» : S *t'ua~*, L *t'ua~*, Sh *t'õ²*, Tn *t'ua'*, Tb *tua'*, N *t'u'*, D *tuö*, P *t'u* (167), — PP *t'õw* (228).

«到» : S *t'õng'*, L *t'üng'*, Sh *t'üng'*¹, N *t'âng*, D *tang~*, P *t'õng* (來文), — PP *t'öŋ* (775).

12. «銅» : S *ǰõng*, L *ǰõng*, Tb *tông*, N *tong*[~], P *tong* (608), — PP *ǰõŋ* (615).

«路» : S *ǰāng*, L *ǰāng* (*t'āng*), Sh *tang*⁴, Tb *tang*^{*}, P *tang* (39), — PP *ǰāŋ* (116).

13. «月» : S *duon* L *diēn*, Sh *lün*, A *diin*, D *diēn*⁴, P *nōn* [*lōn*], — PP *dōn* [*lōn*]. 楞 (6).

«好» : S *dī*, L *dī*, Sh *lī'*, Tb *dī*, A *dī*, N *day*, D *dī*⁴, P *nī*, — PP *dī* [*lī*]. 李 (708).

«星» : S *dāw*, L *dāw*, Sh *lau*, A *dau*, Tb *daô*, N *dao*, D *dao*⁴, P *naw*, (78), — PP *dāw* [*nāw*] 鬧 (8).

«生, 未熟» : S *dib*, [*dip*], L *dib*^{*}, Sh *lip*⁴, A *lip*, Tb *dip'*, N *dip'*, D *dip'*, P *lip* (300, 553), — PP *dīb* [*lip*]. 力 (601).

«山» : S *dai'*, D *doi'*, P *nūai*, (42, 216), — PP *dai* (*lai*). 賴 (105).

13. の暹羅語の *d* に関しては、下の例が示すように、同じ *d*- の文字によつてはじまる語が、その漢字による音譯において、*t*, *l* の双方を持つことは注意しなくてはならない。同様に、八百の言語においても、*ǰ*- の文字ではじまりながら、その漢字による音譯は *l*, *n* の双方があつて、ここには *d*, *t* の音がない。これらは、文字を別にして、無視して、實際の發音においては、それぞれ音譯のとおりに話されていたのであろう。ただ百夷の言語のみは、發音の區別を、原則として、すでに文字においてあらわしている。

八百館

百夷館

暹羅館

«月» (6) *dōn* [楞] (6) *nōn* [楞] *dōn* [臉]

《星》(8)	<i>d̄aw</i>	[闇](8)	<i>naw</i>	[闇]	<i>d̄aw</i>	[老]
《刀》(327)	<i>d̄ab</i>	[臘](500)	<i>lap</i>	[刺]	<i>d̄ab</i>	[答]
《觀》(411)	<i>d̄ū</i>	[魯](218)	<i>nu</i>	[奴]	<i>d̄ū</i>	[魯]
《膽》(527)	<i>d̄i</i>	[李](427)	<i>n̄i</i>	[膩]	<i>d̄i</i>	[里]
《紅》(639)	<i>d̄āg</i>	[傾](588)	<i>niñ</i>	[煉]	<i>d̄āg</i>	[頂]

音の變化の順序としては、 $d > l > n$ であつて、 d より l への變化は、最も普通に多くの言語において（日本語においても）見られるところ、一種の *lab-dacisme* であつて、 l より n への變化は、南島諸語にも多くの例がある。 l の調音に際して、鼻腔をあけると、 l は鼻音化して ($\tilde{l}$)、 n のひびきを持つに至る。これを私は普通に n をもつてあらわす。

唇 音

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
14.	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p, b</i>
15.	<i>ph(p')</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p', p</i>	<i>p</i>	<i>p', f</i>	<i>p'</i>
16.	<i>b[p']</i>	<i>b[p']</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>b</i>
17.	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>m, w</i>	<i>b</i>	<i>b, w</i>	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>p, m</i>	<i>b[m, b]</i>

例

14. 《鴨》: S *ped*, L *pet̃*, Sh *pit⁴*, (*pet⁴*), A *pit* (*pet*), Tb *p̄t'*, Tn *p̄t'*, N *p̄t'*, D *pit'*, P *pit*, (181, 527), — PP *ped*. (248).

《魚》: S *plā*, L *p̄lā* [*p̄ā'*], Sh *pa'*, Tb *pā*, Tn *pā*, N *p̄ā*, D *pia'*, P *pa'*, (186), — PP *plā*. (363).

《行, 去》: S *pai*, L *pai'*, Sh *pai'*, A *pai*, Tn *pai*, Tb *pai*, N *pai*, D *pai'*, P *pai*, (247), — PP *bai*. (439).

《姑》: S *pā̃*, L *pā̃*, Sh *pā̃³*, Tb *pa*, N *pa*, D *pa³*, P —, — I-P *bā-*

nāŋ. (376) 把囊.

15. «菜» : S *p'ak̃*, L *p'ak'*, Sh *p'ak'*, Tn *fak'*, Tb *p'ak'*, N *p'cak'* (<*p'lak'*),

D *piak'*, P *fok* (159, 160, 161, 162) [*p'ak* 怕], — PP *p'ak*. (180).

«人, 者» : S *p'ū'*, L *p'ū̀*, Sh *p'ū̃³*, Tb *p'u̇*, N *p'u̇*, A *p'ū*, P *fu*, (369,

370, 373—75, 383), [僕 *p'u*], — PP *p'ū*. (351).

16. «父» : S *bō̃*, L *bō̃* [*p'õ*], Sh *pα³*, A *pα*, Tn *pα*, Tb *pō*, N *pō̃*, D *pα*,

P *pα*, (342) 孛, — PP *bō*. (367).

«兄» : S *bī̃*, Sh *pī̃³*, A *pī̃*, Tb *pī̃*, N *pī̃*, D *pī̃*, P *pī̃*, (344, 346), — PP

bī̃. 必 (369).

17. «葉» : S *bai* [*baĩ*], L *bai*, Sh *maĩ¹*, A *baĩ*, Ta *baö*, N *böü*, D *baĩ¹*, P

mavau, (148) 茂, — PP *bai*. (171).

«薄» : S *bāng*, L *bāng*, Sh *māng¹*, Tb *bāng*, N *bāng*, D *bang¹*, P *mang*,

(659) 忙, — PP *pāŋ*. 邦 (693).

«村» : S *bāñ*, L *bāñ*, Sh *māñ³*, Tb *bāñ*, N *bāñ*, D *bañ*, P *man*, 蠻

(50), — PP *bān* [*man*]. 蠻 (86).

齒 唇 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
18.	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>f, h</i>	<i>f</i>	<i>f</i>
19.	<i>v[f]</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>v</i>

例

18. «掌» : S *fā̃*, L *fā̃*, Sh *p'ā̃³*, Tn *fā̃*, Tb *fā̃*, N *p'ã*, D *fā̃¹*, P *fak*, (422),

— PP *fā̃*. (535).

«雨» : S *fon'*, L *fon'*, Sh *p'ōn'*, Tn *fōn*, Tb *fün*, N *p'ōn*, D *hun¹*, P *fon* (4),

— PP *fōn*. (4).

19. «天» : S *vā̃* [*fā̃*], L *fā̃*, Sh *p'ā̃³* «雲», A *p'ā̃*, Tn *fā̃*, Tb *fā̃*, N *fā̃*,

P $f\bar{a}$ (1) 法, — PP $v\bar{a}'$ (1).

«火»: S vai [fai], L fai , Sh $p'ai^4$, A $p'ai$, Tn $fai^{\sim}$, Ta $fai^{\wedge}$, N $fai^{\sim}$, D fi^2 , P fai (599), — PP vai (35).

鼻 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
20.	η	η	η	η	η	η	η	η	η	η
21.	n	n	n	n	$n, \bar{n}$	n	n	n	n	n
22.	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
23.	$\bar{n}[\gamma]\gamma$	$\bar{n}$	γ	$\bar{n}$	$\bar{n}$	$\bar{n}, \check{r}$	$\bar{n}$	γ	$\bar{n}[\gamma]$	$\bar{n}[\gamma]$

例

20. «銀»: S $\eta\ddot{o}n$, L $\eta\ddot{o}n$, Sh $\eta\ddot{u}n^4$, A $\eta\ddot{u}n$, Tn $\eta\ddot{o}n^{\sim}$, Tb $\eta\ddot{u}n^{\wedge}$, N $\eta\ddot{o}n^{\sim}$, D ηan^2 ,
P $\eta\ddot{o}n$ (599) 恩, — PP $\eta\ddot{o}n$. (612).

«牙»: S $\eta\bar{a}$, L $\eta\bar{a}$, Sh $\eta\bar{a}^4$, Tb $\eta\bar{a}^{\wedge}$, D ηa^2 , P $\eta a'$ (614) 阿, — PP $\eta\bar{a}$ (來文).

21. «坐»: S $na\eta^{\sim}$, L $na\eta^{\sim}$, Sh $na\eta^3$, A $n\bar{a}\eta$, Tb $n\bar{a}\eta$, N $na\eta^{\sim}$, D $na\eta_1$, P $na\eta$,
(246), — PP $na\eta$. (438).

«弟»: S $n\bar{o}\eta^{\wedge}$, L $n\bar{o}\eta$, Sh $n\bar{a}\eta^5$, Tn $n\bar{a}\eta_{\sim}$, Tb $no\eta^{\sim}$, N $no\eta$, D $nu\bar{a}\eta_3$, P $no\eta$
($n\bar{u}a\eta$) (347), — PP $n\bar{o}\eta$. (370).

22. «水»: S $mai^{\wedge}$, L mai , Sh mai^5 , A mai , Tn $mai_{\sim}$, Tb $mai^{\sim}$, N mai , D mai_3 ,
P mai (149), — PP mai . (73).

«馬»: S $m\bar{a}^{\wedge}$, L $m\bar{a}$, Sh ma^5 , A $m\bar{a}$, Tn $m\bar{a}_{\sim}$, Tb $ma^{\sim}$, N $m\bar{a}$, D ma_3 ,
P $m\bar{a}$ (524), — PP $m\bar{a}'$ (242).

23. «蚊»: S $y\bar{u}\eta$, L $\bar{n}\bar{u}\eta$, Sh $y\bar{u}\eta^4$, Tb $\bar{n}u\eta^{\wedge}$, N $\bar{n}u\eta$, P $\bar{n}o\eta$ (196) 永, — PP
 $\bar{n}\bar{u}\eta$ [$y\bar{u}\eta$] 永 (259).

«大»: S $h\bar{n}ai^{\sim}$ [$yai^{\sim}$], L $h\bar{n}ai^{\wedge}$ [$\bar{n}ai^{\wedge}$], Sh yai^2 , Tn $\bar{n}a\ddot{o}$, D yai^2 , P $\bar{n}ai$
(21, 23, 656), — PP $\bar{n}ai$ (698).

噶 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
24.	<i>s</i>	<i>s</i>	<i>s'</i>	<i>š</i>	<i>s</i>	<i>s</i>	<i>s</i>	<i>s, š</i>	<i>s</i>	<i>s</i>
25.	<i>z[s]</i>	<i>s</i>	<i>s'</i>	<i>š</i>	<i>s</i>	<i>s</i>	<i>s</i>	<i>s, š</i>	<i>s</i>	<i>z[s]</i>

例

24. «三»: S *sām'*, L *sām*, Sh *s'ām'*, A *šām*, Tb *sam*, N *x-l-am* [*s-l-am*], D *sam*⁴, P *sam* (621), — PP *sam* (660).

«十»: S *sib*~, L *sib*^, Sh *s'ip*⁴, Ta *sip'*, N *xlip'* [*slip'*], D *chip*, P **sip* (627). — PP *sib* (667).

25. «買»: S *zuu*^ [*suu*^], L *sü*°, Sh *s'ü*⁵, A *šü*, Tn *sü*~, Tb *sü*~, N *xü* [*sü*], D *chü*₃ (*šü*₃), P *söw* (273), — PP *zū* [*sū*] (772).

«左»: S *zāi*^ [*sāi*], L *sāi*, Sh *s'ai*⁵, Tn *sai*~, Tb *sai*~, N *x-l-ai* [*s-l-ai*], D *soi*₃, P *sai* (640), — PP *zāy* [*sāi*] (676).

流 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
26.	<i>r</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>r</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>l</i>	<i>ř</i>	<i>r, h</i>	<i>r</i>
27.	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l</i>	<i>l, ř</i>	<i>l</i>	<i>l</i>

例

26. «船»: S *rūa*, L *hüa* [*rüa*], Sh *hö*⁴, A *rü*, Tb *hö*^, N *lü*~, D *řüö*², P *röw* (521), — PP *rö* (331).

«知る»: S *rū*^, L *hu* [*ru*] Sh *hü*⁵, Tb *hu*~, N *lü*, D *řo*₃, P *ru* (221), — PP *rū* (413).

27. «猿»: S *liγ*, L *liγ*, Sh *liγ*, Tn *liγ*~, Tb *liγ*^, N *liγ*~, D *liγ*², P *lin* (212),

—— PP *liŋ* (278).

«子» : S *lūk̃*, L *lūk̃*, Sh *lūk³*, Tb *lū̂*, N *lūk*, D *lūk*, P *lok* (350) 六,

—— PP *lūk* (382).

半 母 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
28.	<i>y</i>	<i>y, ñ</i>	<i>y</i>	<i>j̣</i>	<i>y</i>	<i>y, ɣ̣</i>	<i>y, ñ</i>	<i>j̣</i>	<i>y</i>	<i>y</i>
29.	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɸ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>	<i>ɹ</i>

例

28. «有» : S *'yū̃*, L *yū̂*, Se *yū̃²*, A *j̣u*, Tn *yū̂*, Tb *ɣ̣u'*, N *yu'*, D *j̣u²* (*šu'*),

P *yu* (255), —— PP *yū̂* (715) (729).

29. «甘» : S (*h*)*wān'*, L (*h*)*wān'*, Sh *wān'*, Th (*h*)*wān*, Tb *wān*, N *wān*, D *wān⁴*, P *wān* (548), —— PP *hāwān* (590).

«日» : S *wān*, L *wān*, Sh *wān⁴*, A *bān*, Tb *win̂*, N *wān̂*, P *wān* (5),

—— PP *wān* (133).

氣 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
30.	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h, ɣ̣</i>	<i>h, ħ</i>	<i>h</i>

例

30. «看» : S *hen'*, L *hen'*, Sh *han¹*, A *hān*, Tn *hen*, N *han*, D *ɣ̣an*, P *han* (220), —— PP *han* (412).

«五» : S *hā̂*, L *hā̂*, Sh *hā³*, A *hā*, Th *hā̃*, Tb *hā̃*, N *hā̃*, D *hā³*, P *hā̂*

(623), —— PP *hā* (662).

タイ諸語においては、接中辭 *-l-*, *-r-* があり、それが百夷の言語においては變容してただ痕跡を残すのみであることは、「百夷館雜字、並に來文の解讀」295頁以下に述べたごとくである。一般にタイ諸語の接中辭とその *représentation* については、その書物を見られたい。

八百族の言語においては、これらの接中辭の殘存は、より明瞭である。《鹽》*klē* を[格勸]をもつて音譯し、《帽》*klīb* を[谷六]をもつて音譯するところから見れば、これらの *-l-* は、よく聽取せられたのであろうか。

しかし、一方《遠》の *klai* を[盍]、《鼓》の *klōg* を[恭]、《中》の *klāg* を[扛]をもつて音譯するなどの例を見れば、これらにおいての接中辭 *-l-* はすでに *-l-* としての音色を失いつつあつたのであろうか。百夷語その他によつて見れば、この場合の *-l-* の變化してゆくさまは、おうむね *-w-* の方向である。百夷語はすでに上の二つの語をそれぞれ、*koai* [該]、*kway* [光]、とし、最後の《中》に對しては接中辭をもたない *kag* [扛]の形をもつてゐる。

音譯において *-l-* の音を残さないのは、殘すもの（二例）に比して壓倒的に多い。*-l-* の發音はすでに譯語編纂の當時失われ、または失われつつあつたのであろう。その他これを音譯において残さぬものの例には、《近》*klai'* [該]、（《遠》*klai* [盍]）、《給》*plāg* [崩]、等がある。

-r- もすでに聽取し難かつたのであろう。218 《胡椒》の *hmak brīk* は[抹皮]、463 《懶》の *gran* は[堪]によつて音譯せられ、その *-r-* は全くあらわれていない。なお若干の語詞に見える *hr-*（語頭）における *r* は、接中辭の *r* ではなく、*hr* の全體が *r* の一變體であると見てよい（多くの場合）。

その他の比較における様々の現象については、「百夷館……解讀」の第四章を見られたい。

以上の表を通觀して、八百の言語が、タイ諸語中の南方群（シヤム語、ラオス語）¹⁾ ことに、北方ラオス語に近いことが、看取せられるであらう。

1) 「百夷館……解讀」p. 279.

この點において八百語は北方群に屬する百夷語とは、著しい對照をなす。八百族がみずからを *dai* と稱することも、上の音韻對應表 (n° 12) によつて見られるように、却てその原音 **dai* に近づくものであり、シャム語 *dai* の形が今はそのまま *t'ai* と稱せられるように、*dai* は *t'ai* 系統の形に屬する。*t'ai* は南方群の特徴的な稱呼であり、*tai* (無氣音) は北方群的な自稱である。(「百夷館……解讀」p. 279—80)。

Decipherment of the Pa-po (八百)

Vocabulary and Epistles

By

Hisanosuke Izui

It is only natural that, along with the great advances made in the scientific study of the Oriental languages since the 19th century the keenest attention should have been paid to the *Hoa-i-i-yu* (華夷譯語) because of its special interest to linguists. We have hitherto had a number of studies which altogether, however, could not hope to cover all the languages contained in it; indeed, even a study of a single one of them could rarely exhaust all the material it offers. The same was the case with the Po-i and the Pa-po languages of the *Hoa-i-i-yu*, of which the former was previously studied by the present writer and was published in 1948 (“Études comparatives des langues du Sud”, Sogensha, Tokyo, 1949, p. 191—).

The present writer, who had carried out researches into the Tai languages in High Tonkin for a fairly long period, intended to follow them up with a thorough study of the Pa-po langue as he had done with the Po-i language. Taking as his texts the Pa-po manuscript of the Toyo Bunko (The Oriental Library in Tokyo) which is one of the most complete, and that of the Bibliothèque Nationale at Paris, he applied to them the most rigorous method of decipherment and linguistic comparison.

His decipherment and the comparative study of the findings have proved definitely the Pa-po language to be a member of the Tai group, especially akin to the western Laotian in the Chieng-Mai area which belongs to the South-east sub-group.

He brought to light also some of the linguistic peculiarities of the Tai languages which had disappeared in the Pa-po language in its course of evolution, revealed only through its comparative method.

翰林院提督四譯館太常寺少卿陳履平訂

天文門

法天

ㄣ

雲

ㄣ

雷

ㄣ

雨

ㄣ

法郎

ㄣ

倉

ㄣ

日

列

月

榜

パリ本 八百館雜字

續添

比先

ㄣ

衙門

ㄣ

墨貫

蘆元

東洋文庫

東洋文庫本 八百館雜字

အေဒါး

開設

列不令

សាលាបាលី

回還

痕墨列

ကောသလ

違悞

浪
喃

529

早着

招黑

ကုမ္ပဏီ

路上

党
本

১০৭৬

賣回

與墨正

20

導
依

做敢

આવક

照依

旦補藥

ນົ່ວໄທໄດ້ເລົ່າຂຽນຊື່ສ່ວນນີ້ແປມາເສ
 ເຫວນວານອັນອາກຽວສາຍຈາວລາມບູຮານ
 ປຶ້ວເອົາກຸ່ມໜີ້ໜ້າກຸ່ມໜີ້ເນື້ອເກາະອາວະນິດເນື້ອ
 ຄົບຢາບບຸກເນື້ອວາງຫຼື ໄຫຼນປີນາຍເນື້ອວາງ ໄຫຼ
 ທີ່ຕາມທົ່ວຫາຍຫວ່ານໜີ້ໜ້າກຸ່ມໜີ້ເກາະເລື້ອຍໆ
 ສ່ວນສືບເວລາຊື່